夕刊 滿洲日報 五月十二日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

新設省の大臣には宇垣大將起用說

朝鮮統治の重要性を考慮せる田中首相最近の決意

【東京特電十二日發】六月一日より新設さるゝ拓殖大臣の人選に就ては田中首相は與黨内外の關係を考慮して愼重に詮衡中であつたが最近首相が某有力閣僚に洩らしたと傳へらるゝ處によれば昨今の政界に於て其の行動が注目されつゝある宇垣一成大將を拓相に推薦する内意を決定したとのことであるして之がためには宇垣大將と關係深き三井主計總監をして之が說得に當らしめつゝあるが同省新設當初は取りあへず首相が之を兼攝し六月半に宇垣氏が廣島から歸京するを待ちて正式交涉を行ふ豫定であるといふ、但し同氏が政局の前途を如何に見るか、果して之を容諾するか何うかは疑問である

不戰條約問題の解決は聖上、關西行幸前に

日支交涉好轉は喜ばしい次第だ 田中首相、腰越行きの車中談

【藤澤十二日發電】十一日午後三時三十分新橋驛發列車で腰越の別莊に向つた田中首相は二泊靜養のうへ十三日歸京の豫定であるが、車中記者に左の如く語つた

不戰條約問題は早く片づかねばならぬと思ふが、政府として今日最も注意すべき事柄は本條約を成立せしむると共に國民全般に於ても誤解や疑義のない樣に心懸けねばならぬことだ、本問題に關する政府の準備は大體に於て出來上つてゐるが諮詢奏請の日取は十四、五日とは限らぬ成るべく陛下關西行幸前に濟ませ度いと考へてゐる、不戰案に關連して内田伯が輕々に進退される樣な事はない、日支交涉の好轉して來た事は喜ばしい、之から先、日支通商條約問題其他色々な重要案が解決されて行くから一層理解と同情を以て互讓して行くことが肝腎である、東三省の問題は張學良の手で解決出來るものと出來ないものとあるから其處をうまく加減して焦つてはならぬ

日露協會々頭に内田康哉伯

【東京十二日發電】後藤新平伯を失つた日露協會々頭後任は嘗て駐露大使であり對露關係淺からぬ内田康哉伯を推す事となつた

漁區問題漸く解決す

鄕、杉山兩氏に一切を一任

【東京十二日發電】日露漁業對島德一派の漁區係爭問題は既報の如く鄕男、杉山兩氏の妥協條件通り双方とも承諾を與へ善後措置の一切を又兩氏に一任し玆に揉みに揉めた漁區問題は圓滿解決を遂げ、今後は對露國の外交々涉に依り島派となつた鏡落漁區七八漁區を處理する事となつた

けふ華かに五月祭

(上)大連運動場の大スタンドを埋めた觀衆【下】左―女學校生徒の「五月をどり」、右―中華青年會女學生のダンス「落雲舞」

既に廣東軍部避難準備を開始

謀叛艦隊降伏に決す

【香港十一日發電】十日午後三時を期し謀叛艦隊が若し廣東軍に投降しない場合には斷然これを爆沈するといふ計畫あり、米國總領事は事態の惡化を懸念し斡旋したる結果、ついに降伏することに決し廣東の不安は緩和されたが、前線三水方面の形勢は依然廣東軍に不利で廣東軍部では既に當地への避難準備を開始した

廣東英領事に國民政府抗議す

謀叛軍艦庇護したこと

【南京十二日發電】國民政府は廣東の陳策に對し廣西軍に寢返つた廣東艦隊の軍艦六隻が、碇泊中の英國軍艦の間に逃げ込み廣東軍の攻擊より免れた件に關し廣東駐在英國領事に嚴重抗議し適當の處置を執る樣言明した

何なる理由か進擊する模樣なく、之れに乘じて政府側は湖南軍の進出比較的に速かで重要地點平樂を占領したので、廣西軍は梧州に引き揚げつゝありとの報も影響してゐるものゝ如くである

廣東市中平穩に復す

貨幣相場恢復

【廣東十一日發電】去る九日混亂を呈した市中も本日は非常に落ちつき中央銀行を除くほか全部の銀行、商店も平常通り營業を開始し貨幣も香港一弗に對し銀貨は二圓三十二錢と普通相場に恢復し、紙幣は一圓八十錢に戻してゐる、這は中央銀行が這般外國銀行に持ち込んだ正銀貨が想像以上に多くあつたことゝ、謀叛軍艦が直に降伏して又破竹の勢ひであつた廣西軍が如

褚玉璞氏降伏す

芝罘、福山兩總商會の斡旋で

【芝罘十一日發電】福山に籠城しあくまで頑强に抵抗して居た褚玉璞氏は芝罘、福山兩總商會の斡旋により十日午後八時つひに降伏し目下武裝解除中でこれで山東は平定された

褚氏近く大連に亡命か

褚玉璞氏に關し某所に達した情報によると部下武器三千を引渡し劉軍と和睦した褚氏は目下芝罘の安全地帶に避難中で近く來連の模樣であると、しかし關東州としては依然として上陸を阻止する方針で

重光總領事王氏と會見

共同調査委員の任命を督促

【上海十一日發電】重光總領事は十一日午前十一時外交部辦事所において王正廷氏と會見、重光總領事より南京、漢口兩事件共同調査の日本側委員を正式に通告し支那委員の至急任命方を督促すると共に排日取締方につき要求する處あつたが、王氏もこれを承諾した、次で條約問題賠償務問題につき意見の交換をなし一時間にして會見を終つた

粗パラフインの不純物除去法發明に成功

片山所長指導のもとに研究 撫順炭礦研究所で

【撫順特電十一日發】撫順炭礦研究所に於ては片山所長指導のもとに沖中博士及び名髙地學士擔任研究の結果、オイルシエールの副產物として多量に產出される粗パラフヰン精製法に關し一大發明をなし、最近「特許八〇八六三號」を以て

特許を

取つた、右は元來粗パラフヰン中には樹脂狀物、色素その他の不純物を多量に含有してゐる爲め精製處理の際右不純物を除去する必要があつた

從來樹脂狀物質の除去には硫酸にて洗滌するを常とし粗パラフヰン百に對し硫酸八乃至一〇の多量を要し、且つ多量の硫酸を使用する結果、樹脂狀物以外の不飽和炭化水素等の可溶性分が硫酸に吸收され損失が頗る多かつたのみならず、粗パラフヰン中に含有する黃色色素の

脫色は

頗る困難で、これまた多量の脫色劑を要し煩雜な上原料の餘分の減耗及び使用硫酸等の損失が頗る多かつた

然るに今回の發明は頗る簡易、且つ經濟的のもので右精製の際粗パラフヰンの十萬分の一乃至一千分の一の醋酸亦は同族有機酸を前以て原料粗パラフヰンに加へ置き、後僅少の硫酸にて洗滌する事に依つて不純物を完全に除去し得る方法である從つて硫酸の所要量は從來の十分の一にて足り洗滌損失も

非常に

尠く、近く一萬數千噸を產する粗パラフヰン精製上非常に經濟的な一大發明である

日曜閑話 食物と生物の性質

山田芙峰

◇科學的に研究したわけでは無いが、食物と生物との關係、殊にその性質に及ぼす關係を考へて、私はそれについての一結論を得ました。要約して申すならば、菜食生物は性質溫順、肉食生物の内で重に魚肉を食するものは性質穩健、主として獸肉を食するものは性質獰猛、といふ結論です。勿論多少の例外はあるも斯く結論して大體間違ひはなからうと思ひます。

◇菜食生物たる彼の大きな象を始めとして、兎、鹿、馬など御覽なさい、何れもおとなしい動物ではありませんか。鳥類でも菜食するものは概しておとなしく、それに反し同類や他の肉を食つて生きてゐる鷲、鷹、梟などは物騷な鳥です。魚食生物の中には鰐や鮫のやうな荒々しいのがあり、さうかと思ふと、鯨のやうなおとなしいものもあるが、魚食生物の性質は先づ穩健中正であると云つて然るべく思はれます。若しそれ獸食生物に至つてはライオンを筆頭に、虎でも、熊でも、豹でも、所謂猛獸と稱せられる程にその性質は極めて獰猛であります。

◇我々人間は野菜、魚肉、獸肉それから鳥肉も蟲肉も食ふといふ風に、あらゆる生物を食つて生きてゐますから、從つてその性質も他の生物のやうな單純なものではありません。併し右の食物と生物との性質の關係から考察して、菜食を主とするものは溫順にして平和的、重に魚肉を食するものは中正穩健にして文武兼備的、常に獸肉を食するものは獰猛にして殺伐的、と斯う斷定しても大過あるまいと考へます。例外は勿論認めなければならないが大體はさういふ事にならうと思ひます。

◇私は日本人を菜食と魚食とによつて生きて來た民族であると思つてゐます。日本は豐葦原瑞穗の國であつたのだから、我々の祖先が先づ農業民族として土着したのは素より當然でありますが、四面環海の細長い群島國であるため、一面更に漁業民族として發展したのも當然で、從つて我々日本民族は米を主食物に野菜と魚肉を副食物として生きて來たのであります。故に日本人は元來平和を愛好する民族であるが、その欲するところの平和は大きな平和であつて、空疎にして自屈的な平和はこれを欲せず、或場合には平和のために斷然たる措置に出づるを辭せないのである。大和といふ言葉が出來たのは怪しむに足らずと謂ふべく、士道を中心に文武をその双翼とし、時には猛然起つて破邪顯正の劍を揮ふのも、また怪しむに足らずです。

◇野菜と魚肉の外に鳥肉や蟲肉は食つてゐたが、我々日本人が獸肉を食ふ樣になつたのは、王政維新後で、特殊の一部民は兎に角、その以前に牛肉や豚肉を頬張つたものは無かつた樣に考へられます。私は私の爺や婆が牛肉など汚らはしいと云つて食べなかつたのを今でも覺て居ります。要するに獸食は歐米文明の輸入と共に我國に傳はつたものと言ふべきです。

◇日本民族の性質が近來妙になつたのは、或は獸食をやり出した結果でないかと思つてゐますが、その邊の詮索と研究は後日に讓り、歐洲戰爭前、征服と侵略の殺伐的な帝國主義を敢行して憚らなかつた民族の獸食人種たるは爭へない事實です。そこでロシア帝國を獅、ドイツ帝國を鷲、イギリス帝國を熊に譬へた者があるのは、寔に當然な話です。戰後は革命などのためにおとなしくなり、從つて國際平和の聲が起り、不戰條約など締結される樣になつたが、獸食人種の平和には割引を要する點があらうと思つてゐます。

◇釋迦が僧侶に肉食を禁じたのは、宗教家の性質が平和的であらねばならぬからで、道理あることゝ思ひます。主として菜食する人間はその性質が溫順で柔和で、荒々しい殺伐的なところがありません。魚食と菜食を兼ぬる我々日本人は元來が中正穩健で文武兼備の性質を備へて居ります。餘りに獸食をやつて猛獸毒蛇のやうな殺伐的にならぬ樣にしたいものです。

山東引繼に支障を生ず

范軍が張店進出を躊躇

【濟南十一日發電】沿線警備に就くべき筈の范熙績軍は撤退命令を肯かず青州方面に頑張つてゐる唐軍に比し遙かに微力なるため張店以西へ進出を躊躇し、また博山淄川警備の命を受けた楊虎臣軍は蔣介石氏の思惑を疑ひ身の危險を懼れて博山に入らず日支兩軍沿線警備引繼ぎに支障を來し、陳調元氏に規定上の責任履行を迫るも埒明かず現狀では我沿線部隊の撤退不可能となり第三師團參謀部は俄然緊張し支那側と協議の結果、島田參謀を十七日夜行で青州に急派し最後の手段として唐氏を說得し平和的解決を圖る事となつた

日銀異動

【東京十一日發電】日本銀行異動左の如く本日發表さる

日本銀行神戶支店長 田中鐵三郎
倫敦代理店監督役を命ず

倫敦代理店監督役 山内靜吾
神戶支店長を命ず

人事

▲佐藤貞次郎氏(滿鐵社員) 十二日入港うらる丸にて來連
▲中谷秀氏(福井縣内務部長)同
▲横山定助氏外十四名(栃木縣商工會議所一行) 同上
▲手島勳氏(本社編輯局員)同
▲熊本縣天草郡小學校長視察團一行廿四名 同上
▲福井縣商品見本市一行 九名 同上
▲松本商業學校一行四十名 同
▲福岡縣三池中學校一六四名同
▲飽貨駒氏(元陸軍總長) 同上
▲中澤不二夫氏(滿鐵情報課員)内地へ歸省中のところ十一日歸連

天氣豫報

十三日(曇) 南西の風

日出四時四三分 日沒六時五七分
滿潮前零時二十分 後零時五五分
干潮前六時二十分 後七時四〇分

七十行小說 乙種入選 貸家札

深山雪路

月の第一日曜はお洗濯の日であつた――今日がそうである。その月中の汚れ物を投げ込んだ押入には酸味を帶びた彼女等特有の臭氣が漲つてゐた。

それ等のものを綺麗に洗濯し、麗かに輝く春の陽に乾た時、色とりどりに躍る樣を見て姉妹はほつとした。

緣端に竝んで腰掛けた英子は、間もなく春衣の張物に取かゝつた

たゞつゝましやかに暮さう爲には、こうした日曜でさへ新しい流行の品々を追ふて購ふことの出來ない不滿を押へて、たゞ專念に、手まめにシイシを張らねばならなかつた。

長閑な氣持で「君戀し」のジャズを小聲で唄つてゐた。

その時隣家との堺を劃つた生籬がぱつと華やかに動いて衣擦と共に朗かな會話が英子の耳元にじやれついて來た。

「何してるんだい?」

「春の土の香ひを嗅いでゐる尨大なのよ……」

「……氣紛れな抒情歌人?」

「厠文學の耽美者――落書から何をお悟りになりまして?」

「人間の僞らない苦惱の聲を聞いたよ。お前だつて學校のノートを取るよりそれの方が幾倍益になるか知れないぜ……」

「陰獸の淫らな映像はきゝたくないのよ――」

「仄暗い闌燈の夢の光に浮んだ緋色の褥がお前達の處女處女しさをどんなに甘く疲らせるものであるかを知らないで居る事がおかしいのだ――」

「不良、不良の兄樣。あれあなたの字そつくりよ」

「何!、何いつてるんだい。不良とは、お前の事だらうよ……知りたいくせに、西鶴だつて、春水だつて……江戶文學の何だつてよりもだ……」

「でも兄樣、共同便所つて何?猫にあらず犬變つて?」

「それ見ろ、今にわかるさ、夜鷹辻姬、高等內侍か……アーア」

「兄樣それほんとお癖りのえ、美しい方が淫賣つて?姉さんのお姉樣が……アヘヘそれは素敵ね!だつて兄樣思つてらつしやる癖に――」

英子は聞くまじきものをきいた彼女等は蒼い顏して慄えてゐた。英子の瞳は射つく樣に姉の顏を見据えて居た。

――彼女の母はすやすやと深い眠りにあつた。

鎧て旗を捲いて逃ぐる敗殘の兵の樣に、その家を明けて出た。

剝かいに貼つた貸屋札が、しとしとゝ春雨にぬれてゐた。

女性に祝福あれ 爽々しい五月祭り

雨に淨められた大連運動場 美しい人の渦巻き

懸念された朝まだきの五月雨も風に吹き飛ばされてけふの五月祭は朗かに晴れ渡つた「五月祭は娘の祭」である大連運動場を指してはち切れさうな女學生たちが祝装で集ひ合ふのも清々しくそしてけふのまつりを見やうとする婦人子供達の賑やかさ、どの電車もどの電車も、ざわめかしい鈴成りである、祝福された「五月祭」よ、女の祭よけふこそ滿洲婦人の健やかな美しさを見せる日である。かくて惠まれた五月祭は午前十時半となるや千葉豐治夫人の晴れやかな開會の辭によつて祭の幕は切つて落された見れば大運動場のまん中には二十八本のメイポールが美しく立つてこの日のかぐはしさを語つてゐるやうだ

滿洲の春を讚えて唄ひ踊る 百花亂れ咲く見物席

會長の石本市長は爾來植民地には男の催し物は澤山あつたが未だ婦人の催しとては一度もなく今回初めての五月まつりに今日の婦人の日を高らかに唄ひませうと挨拶を述べ、[illegible]市内各小學女生の半輪體操から始まつた

可憐 な約千人許りの少女が各自竹片を半輪に持つて優美な伸々した姿の中に一糸亂れぬ熟練に見物人を感心させる、次に市中各女學生の五月踊で純白の上衣に黒のスカートお揃の二千二百人の女生が廣い運動場も一杯に「凍る土から芽に芽が萌えて」と歌聲に連れて心ひろびろ滿洲野の五月をに胡蝶の樣に踊り廻る麗しい姿に兩側のスタンドに並居る見物人も

恍惚 と魅了されて了ふ續いて中華青年會女學生の落霞舞は百人ばかりの乙女が手に手に桃黄青の布片を持つて春風に飄しつゝ心咲る樣な樂の音に合して風に舞ふ扇の樣に踊つて廻つた、此時分には天氣も全く晴れ上つて一電車毎に押し寄せる群衆の群で東洋一を誇る此大運動場も周りのスタンドは色とりどりの美しい婦人の群で百花亂れ咲いた花園の樣な賑やかさ、流石婦人デーと思はしめた次に

數千 の小學校女生が一つ塊の樣に先生の指揮の下に整然と踊り收めて朝の部は終つた、晝からは風も暖かくなり家族連れの見物人が尚も續々押し寄せる、先づ本日の中心であるメイポールダンスが始まつて各女生がボールから垂れた布を持つて靜かに踊つて廻り清楚な中世紀のクラシカルな英國の田園情緒を憶はしめる中華青年會女學生の支那情調豐な蹴毽が終るとスタンドに居た一般婦人も各女生徒も

老も 若きも日支婦人入亂れて渦巻行進が始まり廣いグラウンドを美しい波に渦巻つ續いて婦人全部で五月をどりに舞狂ひ「たんとをどろよをどらんせ」と終つて參會者一同起立の上君が代を齊唱して散會したのは三時前だつた

大連魚市場 兒玉町で開場式

神田水産會長を初め官民多數參集し盛大に擧行

關東州水産會の大連魚市場開場式は十二日正午から兒玉町の新市場で擧行、神田水産會長をはじめ各會員、當業者等の他に來賓として木下長官、田中民政署長、石本市長、佐藤商議會頭其他有力者等併せて四百餘名參集し、先づ臼井技師の工事報告、神田會長の式辭あつて後 關東長官、滿鐵社長(岡理事代)大連民政署長、大連市長、商議會頭、當業者總代高橋德藏、仲買人組合總代安達惣十郎等の諸氏の祝辭及び市場長井上理吉氏の答辭あり、午後一時過ぎ式を了りて宴に入り摸擬店、餘興等の催しあり盛會であつた

關東長官の祝辭 魚市場開場式

大商と一中勝つ 全滿中等學校籠球大會

南滿工專主催本社後援の全滿中等學校第二回バスケツト大會は十二日午前九時より伏見臺工專コートに行はれた參加ティーム大連一中、大連商業、奉天中學、旅順二中(鞍山中學は都合により不參加)の五校で選手入場式に次ぎ直にゲームを開始 第一回戰の奉中對大商は三四―二で大商斷然大勝し第二回戰の旅順二中對大連一中は兩軍共前半緊張して接戰となつたが後半に於いて大連一中大に奮ひ二六―十七で大連一中の勝となつたが午後引續き決勝戰を行ふ筈である

勸業公司農場を襲ひ部落民大擧し暴行

警戒中の警官及公司主任重傷 奉天の西、墾太堡で

【奉天特電十二日發】奉天を去る西方約八里墾太堡の勸業公司では六日種蒔せんとして鮮人と支那人苦力を使用し作業中突如同地方農民が大擧し暴力を以て

妨害 し一時おさまつたが保護のため奉天總領事館警察より警官六名出張警戒中の處十一日午前十一時ごろ警官並に公司員の隙に乘じ西墾太堡農民百七八十名が鐵棍棒その他の兇器を所持し作業中の苦力三名を拉致し沙嶺に押送中を官憲が發見出張し無事に之を

奪回 し公司員と共に引揚の途中又復多數の農民が同一行を包圍し暴行を加へた、之がため船越、菅原の兩巡査は重輕傷を負ひ公司主任も重傷を負つた、暴民は血を見て喊聲を擧げて引揚げた 急報に接した奉天總領事館警察では十一日午後八時二十分發列車で伊藤警部以下警官二十三名は青島警察醫及び公司員數名と共に出張警戒中である

支那 側では右暴民の妨害に對し取締の名儀を以て巡官、巡警を派し警戒中であるが、裏面では煽動してゐる模樣で益々險惡化せんとしてゐる

福井縣の見本市 けふ來連す

福井縣内務部長中谷秀氏は滿洲に於ける見本市開催のため縣下の絹織物業關係者十數氏を同伴十二日午前入港の香港丸で來連したが左の如く語る

滿洲にはこれまで隨分厄介になり昨年迄は双物漆器の見本市を開き即賣を行つたものですが今回は主として織物の宣傳をなす積りで即賣は行はず豫約を行ふに止めたいと思つてゐます、大連で三日、奉天二日、哈爾賓二日の豫定でゐます種類には縮緬、絹紬、羽二重、不二絹等殊に最近は人造絹の製造が盛んになつてきてゐます輸出額も年額七千餘萬圓に達し他縣を遙かに拔いてゐる狀態です又色々御厄介をかけると思ひますがよろしく

ボロ飛行機で美事に飛來

獨逸の青年飛行家ケ男到着 まだ米大陸横斷計畫

【立川十二日發電】十一日午後三時四十分ケーニツヒ男操縱の豆飛行機は立川に着陸した男は未だ二十三歲のお坊ちやんらしい若やかな顔をニコニコさせて後部の座席から籠を取り出し嚴重に縛つた針金を解いて中にうづくまつてゐる愛猫を取り出し大事に之れを胸に

……科へ飛び夫れで目的を達したのであるが、今少し飛んで見たくなつてテヘラン、カラチ、カルカツタ、陽貫、新嘉坡各地を飛んでゐる中途に東京迄來た譯だ

自働自轉車より漸いモーターなので却々苦心が入ります今日迄一萬哩餘飛んで來ましたが之れから米國大陸を横斷して是非本國迄飛行を續ける積りである

遼陽の城壁崩壞し民家五戸粉碎さる

廿數名埋沒し死體十七個發掘 今曉高麗門附近で

【遼陽特電十二日發】十二日午前二時頃遼陽城東門の北方高麗門附近の城壁が俄然崩壞し近接せる民家五戸はその下敷となつて壓碎され住居者廿數名が埋沒されたので大騷ぎとなり直に發掘に着手したが十二日朝までに發掘された死體は十七個である、原因は數日來の風雨の爲めであらうと

子弟の教育に 惱む中間驛の人たち

慰問使安奉線から撫順線へ

【安東特電十一日發】滿鐵沿線社員慰問の藤根理事一行は十一日午前九時鷄冠山を出發鐵嶺に到る六驛四保線丁場を訪れ安奉全線の慰問を終つた

安奉線は本線と異り山また山で隧道の數が廿六七もありいづれも番人がゐて列車の通過する毎に旗を振つて安全を知らしてゐる、驛までは二三里それも山越といふ全然人寰から隔絶した仙人生活で都會人には一日も辛抱されさうもない保線丁場の人々も同樣だが彼等は健氣にも列車の安全のために追ひ來る無聊と鬪ひつゝ默々として職務にいそしんでゐるのである

◇

五道溝隧道番人の妻君は脊に嬰兒を抱へ左右に二人の幼兒を随へて社長からの贈り物を受取つた彼女は六人の兒女の母で此山里に八年前から住んでゐるが少しも寂しくないと答へて一同を感激させたが生れて初めて手にした玩具に珍し氣に眼を輝ける幼兒の面貌はいぢらしかつた、或老人が贈り物に對して歡喜の涙に咽ぶなどかうした和やかな狀景は到る處に展開された

◇

藤根理事の「何か不足はないか」との質問に對して彼等の答は皆一致であり自己の滿足を求むる以上に已み難い必然の聲であつた それは、彼等の大部分は中間驛や保線丁場の缺點たる子弟の通學問題について頭腦を惱ましてゐるのであつて鳳凰城には鷄冠山小學校の分教場があるがそれは三年生までに限られ四年生以上は鷄冠山まで列車通學をしなければならぬ、かうした通學生の不便と途中を憂慮する親心を察した鳳凰城分教場の教師達から、せめて分教場を四年生までに延長して欲しいと藤根理事に懇願したが邊彊の居住者達には都會人の夢想だに許さない苦勞を味はつてゐるのである。

◇

藤根理事は沁みじみとした面持で。かうした不幸な人々を慰問することは單に彼等を喜ばすばかりでなく確に彼等の眞情を知り能ふ限りその不便を改善してやる上に於ても有意義な擧であつたと述懷を洩らしてゐた尚一行は十四日撫順線の慰問を行ふ筈である、

石鹸箱から拳銃二百五十挺

うらる丸の積荷の中から大規模の密輸を發見

十一日午後入港した定期船うらる丸より神戸積みの埠頭七號倉庫に揚た積荷の中に丸に山印の石鹸入りと稱する七個の木箱があるのを不審と認め該木箱の目方を計りたるにその中二個は輕く五個は頗る重いので一應本署に持運び打開し、所ローヤル拳銃の一號百挺二號百五十挺がゴロゴロ轉がり出し、しかも彈丸二萬五千發が密閉してあるを發見した、同署では本年初めての大獲物に署長初め島田司法主任以下雀躍して更に犯人逮捕に活躍中であるが、右貨物は證券持參人受取で更に手掛りないと同署では目下大阪商船、神戸各署に手配中である

段外柔道試合

柔道無段者試合は今十二日午前九時から大連滿鐵道場に於て開催された、當日は百二十餘名の申込みを紅白に分ち四級より三級、二級一級と云つた順で、まづ四級より始まつた、しかし申込者中缺席者多く試合は案外早く片づき正午迄には大部分を終つた

また大阪にペスト續發

患者は貨物船の厨夫 府當局の狼狽極度に達す

【大阪特電十二日發】行幸を目前に控えての眞性ペスト患者發生に大恐慌を來した大阪府當局では全力を盡して防疫に努力しつゝある折柄、亦もや四月廿九日大阪入港去る十一日午後一時まで大阪鐵工所築港分工場附近に繫留中であつた大阪市山本汽船會社貨物船元山丸(三千三百噸)乘組厨夫定方明記(三〇)が十一日午後三時頃ペスト擬症と決定した

府當局の狼狽はその極に達し直にその旨を宮内省及内務省及び上京中の力石知事に急報すると共に池田警察部長初め關係諸官は悉く府廳に參集し、深更に至るまで善後策を凝議した、當所患者の腺疫は引續き試驗中であるが、眞性と決定されるのは最早や時間の問題で十二日中には決定される筈である

周水子に六機到着 山東から歸還

幾度か延期となつてゐた山東派遣獨立飛行第七中隊飛行機は山東撤兵後愈青島を發して周水に向ふことゝなつたがこれ等六機は今十二日午後零時四十分迄に六機無事周水子に到着した、尚周水子一泊の上十三日太刀洗に向けて出發の豫定である

久保三丸氏 昨夜宇和島で

本社編輯局校正課長たりし久保三丸氏は本年三月頃から食道狹窄症に罹り療養中であつたが、四月下旬稍輕快に赴いたので一時退社し郷里愛媛縣宇和島に歸省靜養中の處十一日午後十時遂に死去した、享年卅三歲、氏は早稻田大學商科を出で遼東新報社に入り一昨年秋本社に轉じ温厚の性質と勵精恪勤を以て同人の間に推稱されてゐた

船荷券紛失 大連武藏町中央運輸店渡邊豐市は十一日午後二時頃埠頭待合室にて大阪商船發行うらる丸積込の船荷證券額面千三百圓と記載せるものと、英文貨物明細書五枚を失ひその筋へ屆け出でた

南船北馬

◇……旅順市役所では第九驅逐隊の歸還兵に記念盃一個づゝを贈與した

◇……張宗昌氏の敗戰で不眠不休の活動をした旅順署では事件も漸く一段落を告げたので十一日正午から署員慰勞會を催して生命の洗濯をした

◇……昨今の狂ひ天氣は全く豫想がつかぬが、十日午後二時頃開原以南中固附近一帶に亘つて直徑二ミリ位の大降雹が約一時間餘も降りつゞき窓硝子を壞された家があり中には五寸も積つた地方もあり農作物の被害甚大で廿年來の大降雹であると【鐵嶺發】

コドモページ

童話　繪をかく阿闍梨（二）

江上照彦

和尚は銀の様な長い〳〵顎鬚と、枕山羊の様に細い〳〵眼と、阿羅漢の様につる〳〵した頭と、醫者の様な爪と、學者の様な首とを持つてゐました。

和尚は紫の衣に琥珀色の袈裟をつけ、手首には水晶の念珠をかけてゐました。和尚は念佛を蚊の様な聲で唱へながら旅の沙門の前に坐りました。

「私は阿彌陀佛のお導きで參りました」旅の沙門は申しました。

「南無阿彌陀佛、南無釋迦牟尼佛」和尚は手を合せながら申しました。旅の沙門は和尚に語りはじめました。

「或夜私は越の國の野の雪の其の眞中に眠つてをりました。野原はキラ〳〵した砂糖の雪でおほはれてゐました。空には光を滿たした圓い銀の器が輝いてをりました。すると、突然あたりに金色の五光がさして阿彌陀佛が枕元にお立ちになりました。——三十の山を越え、三十の川を渡つて南の赤い椿と白い蜜柑の花の咲く火の國に月宮殿の様な御堂があります。お前はその御堂の三十枚の襖に白衣の天女十五人、黒衣の天女十五人を畫きなさい。——と五月の風の様なさはやかな御聲で申されますと、霧の中におかくれになつておしまひになりました。そこで私はすぐ南へ〳〵と渡島の旅をはじめました」

沙門は厨女の持つて來た茶をうまさうに飲みますと、終りに小さな聲で旅の歌を唱ひはじめました。

或日獄ふたあの村に
赤い小花が咲いてゐた。
或日渡つた小川には
銀の小魚がはねてゐた。
或日通つた野原には
花も小魚も鳥も無く
ただ行く雲の影ばかり。

旅の沙門は喇嘛塔の頂きで、胡越の風に鳴る錆た銀の鈴の様な靜かな美しい聲で歌をうたひました。

旅の沙門の聲は、和尚が毎夜南蠻の盃でのむ般若湯の様に、甘美でした。

旅の沙門の眼は、月夜の森の湖でした。そのまなざしには新月の光が宿つてゐました。

その眞珠の様な齒を包む唇は靑い水の中を泳ぐ緋鯉の鰭でした。和尚はこの見知らぬ沙門が何だか御佛と同じく尊く思はれました。そして心を喜びに波うたせながら、御堂の新しい襖に繪をかいてもらふ事を、早速承知いたしました。旅の沙門も嬉しさうでした。

そしてその翌日から御堂に入つて繪筆をふるひはじめました。沙門はもう御飯も食べませんでした。話もいたしませんでした。その靜かな瞳の中には、蒼白い炎が燃えたつてゐました。

雲間もる日の光を受けた水仙の様な滑らかな顔は、夜の墓場をさまよふ美しい女を思はせるほど凄ざめて見えました。面しその白い鳩の様な足で五色の雲を踏み、ほのかな伽羅の香りをただよはせて梵天帝釋の前に舞ひ舞ふ天女の姿をかきあげる度に、かすかな微笑が沙門の唇にうかびました。

時速四十五哩のモーターボート

此の前米國のフロリダで催されたモーターボートの競爭にマルコルムポープの操縦したキツド號は一時間四五、〇五哩のスピードを出してモーターボートの新しいレコードをつくりました。此の舟は鳥賊にあるやうにお尻の方を一寸水に入れただけで舟の大部分を水の上に現しながら素晴らしい勢ひで走るのです

新綠の春……◇ 野外寫生のシーズンが來た

南山麓小學校　高野雲多路

春！ 滿洲の春！ きくだにうれしい事です。くすぶつた冬の滿洲からよみがへつた春です。うす綠にもえ立つ樹木、若葉を縫うて

桃梨櫻 の色どり、楷に春を讃美する小鳥。自然の神襟のあやつる滿洲の春はほんとうに、大自然の美しい行進曲です。この美しい春の行進曲につれて私達誰にでも持つてゐる美しい心が躍ります、やわらかい春光を背にし三脚に腰を据て新しい春の生命を繪に寫す時私達は人間に生れた永遠のよろこびを祝福せずには居られません。皆さん大自然の織なす春の美しさに私達誰にでもある美しい心をのび〳〵と成長させやうではありませんか。

皆さん は四月頃までは御教室や御部屋の中で靜物等を寫生した事でせう。しかし今日この頃では、自然の美しさに誘はれて室内でぢつと寫生する事が耐え切れなくなつて「先生！野外寫生に行きませう……」「公園を寫生しませう」と先生にねだる事でせう。春の美しさに誘はれて——春の美しさを自分の心に寫さうとして——。

皆さんどん〳〵先生にねだつて春の美しさを捉へなさい。又春も皆様の繪筆に染まる事をどの位喜んでゐるか知れません。

うすく 霞んだ空、憎らしいほど美しい柳の若葉、赤い瓦、青磁色の屋根、灰色のコンクリート建、思うただけでも美しいそして嬉しい氣がします まして鏡ケ池や彌生ケ池、虎溪欄附近等のやうに水を配した春の風景は又一段の面白味があります。老虎灘、星ケ浦、傅家庄等の春の海も亦捨離い趣きがあります。

だぶり〳〵とゆるやかに渚を洗ふ波、紺青の海の色、新綠を着けた島々、遠く近く見えるジヤンクの帆影、皆繪そのまゝです學校の寫生の時間ばかりでなく土曜の午後

日曜日 等には親友達とうち連れて郊外の春を訪れやうではありませんか。

繪は自然と人との問答です。繪を描くといふ事は、自然を愛すること自然を知る事自然を見る目をよくする事です。見る事のよろこびを感ずる人は幸福な人です。自然の美しさは實に微妙なものでその美しさを見ることさとる事は私達人間に與へられた神の賜です。皆さん、ほんとうに自然に向つて眞面目に僞りなく無心で眺めてごらん。誰にでも美しい心が

心の奥 の奥からむく〳〵とわいて來ます。殊に今日この頃のやうになごやかなそして美しい春の綠や色彩をみつめた時に、ほんとうに神の與へたその心に近づくやうな氣がします。

そうして其處に寫しなされた繪は自分の感じた心の表現です。この美しい心を繪を描く事によつて益々美しい心にしやうではありませんか。

美を愛する心、それがやがて眷を愛する心ともなる事と知らればなりません。

學習室　海水中の鹽の量

海の水の鹽辛いことは皆さんよく御存じであるが、さて海の水の中にどの位鹽が含まれてゐるかといふと海によつて多少の違ひはあるが先づ平均百分の一位で、世界中の海に含まれてゐる鹽の總量は約一億五十萬噸、之を陸に積んで見ると、四百尺の厚さで世界中の大陸を覆ふことが出來る。其の數をもとにして地球の年齢を計算した學者があるが、彼に依ると、これだけの鹽が海水に出來るには實に九千萬年もかゝつてゐるといふことである。

ニドメノ大チヤンノタンケン（48）

ハルミチ作　ジラウ畫

コチラハ　シマノムスメタチデス。大チヤンガ　マワウセイバツニ　モリノナカニ　ハイツテカラ　ナカナカ　カヘツテコナイノデ　ミンナハ　ヒタイヲアツメテ　シンパイシマシタ。

「イママデ　カヘツテコナイトコロヲミルト　キツト　マワウノタメニ　コロサレテシマツタノカモシレナイ」

ムスメタチハ　カナシサウニモリノハウヲ　ナガメマシタ。

ソノトキデス。モリノナカカラ「ワンワン」ト　ホエナガラプルガ　トビダシテキマシタ。ソシテ　オドロイテキル　ムスメタチノ　スソヲクワヘテドコカヘ　ツレテユカウトシマス

童謠　雨上り

武藤一枝

雨、雨、止んだ、
雲の間から
お日さんが照らす
若葉かぬれて
涼しい風だ、

雨、雨、止んだ
桃の蕾に
冷たい露が
きらゝ光つて
きれいだな、

南門

香帆琉

斜陽
夕焼
南門の
高い瓦に
鵲が
並んで啼いて
日が暮れる

鈴の音
夕月
南門を
花嫁御僚は
幌車
並んで通つて
日が暮れる

學校だより

◇修學旅行　大廣場、沙河口、嶺前三小學校の尋常六年生は十五日より奉天撫順方面に修學旅行を行ふと

新刊教育書紹介

▲愛兒と家庭（五月號）兒童と榮養問題（越川直作）新一年の保護者へ（永島可慶）圖書供養（外河勝良）初歩の美術と手指使用に就いて（武田辰二）子供と金錢について（今永茂）其他文藝趣味愛兒のページ等（二十五錢、大連獎學會）

▲理科教育（五月號）學者を尊重せよ、醤油は如何にして出來るか、先驅者となる子弟の教養、米國に於ける化學教育、其の他研究、子供ページ等（定價四十錢、東京小石川區雜司ケ谷理科教育研究會）

金剛呪門 (236)

山中峰太郎作 小田富彌畫

合縁奇縁

暗い涙を下した重兵衛、沈みきつた感慨の底から、髪の白い顔を上げて、

「いえ、もう、わたくしも、この年になりまして、子供といふては、あの數之助が、一人でございます。それを思ひますと、寂しい氣もいたしてをりまする。さうしたら子供がまた一人、ありますことは何ぼう心づよいことかと存じます。……」

と、言ひかけて、隼の顔色をオロ／＼しながら見まもつた。

「では、お引き取り下さると？」

と、隼、明るい顔になつた。

「それは、もう、一刻も早う、親子の名のりを致いたしたう存じます」

「あゝそれば重疊！」

「何から何まで、思ひがけないお心添へをいただきまして」

「いや、しかし、お家さんが何とか言はれはしませんかな？」

「へエ、それも今となりましては、私の子供が一人ふえますことで、かへツて喜んでくれませうとも。今さら、それを、どうのかうのとゆふことは、毛頭、あるまいことゝ思ひますずんで」

「御尤も！ あなたの數之助さんと、これのお後を取る人は、これは言ふまでもない、極つてゐますでな。では、二三日うちに今のを連れてきますが、……しかし、御主人！」

と、またも隼が改まつて、

「その數之助さんのことで、私にもう一つ、口入れをさせて貰ひたい、といふのは、……」

「へえ、……？」

「……まだお話が？」

と、重兵衛は、なほも打騒ぐ胸を鎭めかねた。

「ほかでもない話で、今度の騒ぎも、元はといふと、數之助さんが祇園があそびを成された所から、かうした事が湧いてきたんで……」

「へえ、それはもう、仰せのとほりで、あれも何分、若い身そらで、いつのまに遊びを覺えましたものか、家内もそれを、氣づゝなう思ふてをりまする」

「成程、ところで、私は一氣に申しますが、……」

「へエ？」

「お若い數之助さんを、いつまでお獨りでお置きになるのでもありますまい」

「それは、元より、その樣に思つてをりまするが……？」

「と申して、祇園の舞妓を、こゝの若旦那の御本妻にといふことは……」

「そ、それは、できませぬ、堅氣一方の十合の家に、それは、先祖の手前、また、世間さまに對しても、できない御相談でござりまます」

「いや、さうなされと申すのではない」

「あゝ左樣で、へえ？」

「といふのは、實は、あのお京さんを、……？」

「あゝお京さんを、……？」

「御存じのやうに、この西陣の桂五郎さんの妹で」

「いかにも、へえ」

「今こそ桂さんは、あゝして男を賣つてゐますが、家柄は元々、丹波の武士なので、血統は正しい者、系圖の確なものを、持つてをります」

「な、なるほど」

「氣性は御存じの、あれも堅い一方で、極人が好ろしい」

「それは承知してゐますんで」

「お京さんはまた兄思ひの、やさしい氣だてのうちに、凜としてゐるのも、御存じのとほりで、それに顔だちは、あのとほり、……」

「へえ、それは仰せのとほりで、お京さんには、皆が感心してをります」

「どんな大家にゐて、大勢の人でも使ひこなせる氣象者でもありますしな」

「……」

「おわかりでせう、數之助さんの御寮人さんにどうで御座らうかと……」

「……」

重兵衛、ジツと瞳を閉ぢた。……さて、何も緣ではあるけれども、？

と、考へに沈んだ時、廊下にパタ／＼と足音が聞えて、

「大旦那はん！、大旦那はん！」

と、松吉が叫びながら走つてきた。●

月形半平太の解說を聽く

最近の大連映畫解說界は時代の進展に伴ふ新人が現はれず昔日の小波、小笠原、橘、三君の黄金時代も過ぎて名解說者無く寂寥を感ずる時、獨り演藝館に返り咲いた大山峰月君が氣を吐いて好評を博し現在の大連映畫界に於ける第一人者と目されてゐる

即ち浪速館に在つて時代劇の解說に瀟洒な調子を以て知られてゐた小波痴外君は昨秋天津に去り平調な解說を得意として名聲のあつた帝國館の橘天桂君また近來甚だ振はず昔日の俤無く小笠原ライオン君はその獨特の奇調を以て一部フアンに喝采を博するも時代は漸く過ぎ去つた次いで現れた生流芸美君はマキノ映畫を離れて日活映畫に乗り切らず竹井昌二郎君また喜劇の畑を出でず松葉詩郎君も亦、來連當時の如き熱に乏しく解說界は全く沈滯しつゝある

さて大山峰月君の解說であるが目下演藝館に上映中の月形半平太の初日を聽いたまゝを記すと

全篇を通して可成り調子を高めて熱をこめた解說を以て堂々「月形半平太」をこなしてゐる、私が聽いたのは一文字屋の店先からであるが、名文を以て有名なタイトル文によつたのは悧巧な行方であるが、名文に累縛されて稍一本調子で押し切つた爲めに折角の臺辭廻しの受渡しが際立たず變化にとぼしい嫌ひがあるがその代り臭味がない、然しもつと平調に出て臺辭廻しを更に強調した方が効果的であるまいか、染入が月形を刺し損ねる場面ではじめて「ありまする」といふ言葉を耳にしたが、あの邊祇園の夜を縫ふ戀の逢引の場面にまで調子を張つたことは軟調な氣分を固くして潤ひが充分でない、月形の心理描寫としても、もう少し平調を混じへた方が最後のピツチをあげるのに樂でより以上効果がある、伴奏との關係も矢鱈な所謂四館協定を打破して愼重な映出を考慮してゐるが、も少し樂に渡して欲しい

例へば「春雨じや濡れて歸らう」といふタイトルまでに樂が入らないのは淋しい、淡い哀愁をそゝる低調な遠間の伴奏が欲しいまた獅子舞から國重の部屋への伴奏は甚だ効果的であるが、その後のカツトバツク等にまで斷續的に延長したのは一考を煩はしたい、最後の「男子志を立てゝ」のクライマツクスでは大山君の名調が斷然光つて大喝采を博し立派な熱演振りである妄評多謝

電園下のサーカス

臘肭臍が評判

東洋一の稱ある木下巡業團の大サーカスは目下電氣遊園下の空地で大規模な小屋掛けをなし晝夜二回興行で連日大好評を博してゐるが演藝種目はサーカスの人氣を集めてゐる十五萬圓といふ臘肭臍四頭の演技をはじめ大小五頭の象の曲藝、獨特の空中大飛行術、金線上の一輪車曲乗り、梯子曲乗、高等馬術其他の曲藝を網羅しまた花の家成駒や安來節娘子軍、舞踊等千變萬化の演藝で大喝采を博してゐる【寫眞は臘肭臍の妙技】

歌劇二の替

一部變更さる

歌舞伎座の日本少女歌劇座は好評裡に今夕から二の替りを出すがレヴュウ「昭和行列」が大好評につき再上演するため左の如く一部プログラムが變更された

歌劇「今樣浦島」一幕
同「牧場の王子」一幕
レヴュウ「昭和行列」十景
歌劇「阿波の鳴戸」一幕
同「女軍出征」一幕

近く女義太夫綾助を招聘する叶治郎師匠がこの頃また義太夫が振はないといふので▲最近大阪で流行してゐる會費一月一圓で・・・さわりの面白い處だけを素人に敎へる會を組織するとのこと▲またデリーニユースの濱村社長は植民地の素人屋に三味線の音が聞えてこそ永住する氣にもなるから▲大いに清元を家庭に宣傳して日本趣味を鼓吹しようと大童

湖北殘軍の蜂起と 馮系軍隊の行動嚴重監視

何應欽氏南京より來漢して 武漢地方頗る不穩

【漢口十二日發電】參謀總長何應欽氏は昨夜南京より軍艦威勝號にて來着したが、蔣介石氏の離漢後緊張を缺ぎたる武漢駐在各軍を蔣氏に代つて警備統一し、湖北殘軍が廣西軍と呼應して蜂起せんとするに備ふると共に武陽關附近に駐屯して動かざる馮玉祥系軍隊の行動を嚴重に監視せんとするもの〻如くで李宗仁氏等の廣東攻擊以來當地方にも不穩な空氣が瀰漫してゐる

廣西省境を越えて 湖南軍續々南下す

廣西軍の背後を攻擊すべく

【漢口十二日發電】永州より當地軍事司令部への入電によれば湖南軍は中央の命に依り廣西軍の背後を衝くべく續々南下し既に廣西省境を超え全州を占領し更に南下進擊しつ〻ありと

國民政府が新式武器を購入

米國、教官數名を派遣

【上海十二日發電】國民政府と米國との間に多量の新式武器賣買契約成立し近く米國より輸送を開始し米國教官數名が派遣さる〻事に決定した

馮派を中央より驅逐するか

蔣氏馮氏の肚を探る

【南京十二日發電】蔣介石氏は昨夜馮玉祥氏に對し貴下の責任を負へる軍政部は部長鹿鍾麟か上海に去つた外貴下の推薦せる者が行衞を晦ましてゐるのは甚だ遺憾である速かに鹿鍾麟に代るべき人を推擧されたいとの電報を發したが蔣介石氏は之れにより馮の意中を確めた上で或は馮派を中央より驅逐する積りならんと觀測されてゐる

安滿師團長 濟南を引揚ぐ

各部隊續々青島へ

【濟南十二日發電】安滿師團長は司令部と共に今朝八時半濟南發青島に向つた、之れに先立ち騎兵、工兵中隊、電信隊は今朝四時四十五分、第六十八聯隊本部、一大隊機關銃隊、陸軍病院は午前六時二十分青島に向つた

青島安着

【青島特電十二日發】安滿第三師團長は昨十一日までに濟南における全ての引繼を陳調元氏との間に完全に終り今朝八時濟南發列車にて第三司令部及び幕僚を引率して午後七時四十分青島驛に無事着いた、藤田總領事を初め日支代表並に多數の出迎へを受け、假第三師團司令部をヤマトホテルに設置した

日光のグ公殿下

【日光十二日發電】グロスター公殿下には十二日壯麗なる華嚴瀧を御賞觀更に中禪寺湖畔を去來する鱒の美觀を活動フイルムに收め記念として御歸國後父陛下の御聖覽に供せらる〻と漏れ承る

宮下に御到着

【宮ノ下十二日發電】日光御見物を終へさせられたグロスター公殿下には、十二日午後二時五十五分小田原に御着夫れより自動車にて新緑を御觀賞あらせられつ〻三時四十分宮の下富士屋ホテルに御安着あらせられた

漁區問題の對露交涉

相當に困難

【東京十二日發電】露領漁區問題も日露と島派の妥協成立したので政府は第二段の策として借區料問題の對露交涉に着手する事になつてゐるが、之れが解決如何は國家の權益に至大の關係を有するものなるを以て農林、外務兩當局に於ては十分調査研究の上慎重なる態度を以て臨む事になつてゐる、外務當局の方針は日露漁業條約第二條但書中にある兩國政府の合意に依り日露漁業に經營せしめる方法を以て交涉を進めるものと認められるが、露國が之れに應ずるや否やは頗る疑問視され對露交涉の前途は相當の困難は免れぬものと見らる

濟南在留民の厚情に感激

歸還の途周水子に飛來した 川添少佐の感想談

既報の如く原隊歸還の途十二日周水子に飛來した飛行機空中輸送の指揮官川添少佐は歸任の感想を洩らして語る

濟南を出發する時は在留民多數の熱烈なる見送りを受け、昨年八月着任以來の厚情を思ひ去るに忍びぬものがあつた、しかし本日は天氣晴朗にて龍口のあたりは追風をうけ壯快な飛行を續けた、その後少し西に吹かれたが所要時間は二時間各機共頗る好成績であつた

治外法權撤廢は時期尙早の決議

四國商議委員協議で

【上海十二日發電】日英米佛商業會議所は治外法權撤廢につき委員を擧げ協議中であつたが十一日の會議で正式に治外法權撤廢は時期尙早と認むとの決議をなした

漢冶萍國營却下

當分現狀維持に決す

【南京十一日發電】漢冶萍問題は國民政府整理委員に於て日本の借款四千五百萬元の元利支拂をなすは容易なるに依り之れを國營とすべしとの決議がなされたが國民政府行政委員會にては斯る行爲は穩當ならずとして却下するに決し茲に漢冶萍公司は當分現狀維持をなし何等干涉されぬ事となり該問題交涉のため來京せる公森財務官は事情聽取の上十一日發上海に向つた

極東白系露人の大同團結實現か

ホルワツト氏が首領

【哈爾賓特信】白系露字紙の報ずる處によると極東における白系露國避難民の大同團結は漸く現實化せんとしつ〻あつて上海、哈爾賓にある白系幹部は必死の努力をもつて內部的には黨の結束を鞏固にすると〻もに外部に對しては各國の同情と支援を得んとしてゐるが最近ホルワツト將軍を首班とする一左の如き各區代表が新任されることと〻なつたと傳へてゐる

黑龍省代表　シリニコフ
吉林省代表　リユースリンスキ
奉天省代表　ブロンスキー
長春代表　ブーニン
黑河代表　ザボリスキー
南滿代表　ウオストローチン
天津代表　ウエルチピツキー
日本代表　ロマーエフ

尙この外東支各沿線は全六區に分ち第一區を哈爾賓として總代表を置くことになつてゐるが目下組織中である

不戰條約問題で 內田伯拗ねるか

政府諒解策に腐心す

【東京十二日發電】不戰條約案に關し內田伯は政府の措置に不滿を懷いてゐるらしく九日箱根の別莊に赴き靜養と稱し一切の訪問客を避けてゐる政府は內田伯が輕々に進退する事はないと樂觀してゐるが萬一を慮り伯に對し不戰條約問題の今日迄の經過並に留保に關する政府案の內容を詳細說明諒解を求むる事となつた今明日中多分前田法制局長官邊が訪問するであらう

張宗昌軍の敗兵 塘沽に送還

きのふ大連警察署が

張宗昌軍の敗兵に對してはその取締嚴重を極めてゐるが尙秘そかに苦力、商人に身をやつして來連市內各客棧に投宿してゐるので大連署においてはこのうち適當の職業のなきもの即ち軍務處副官徐漢鄉以下三十名を州外に追放する事となり支那側有志より旅費を纏め十二日午後出帆の長平丸にて塘沽に送還した

炭坑電化に 發電所を新設

三百五十萬圓を投じ 愈よ六月中旬に起工

【撫順特信】總經費三百五十萬圓を投じて新設される發電所は諸準備着々進み愈六月中旬起工する事に決定、本年末迄には家屋の全部、諸機械の基礎工事を完了する豫定でこの經費四十三萬六千四百圓である、主要機械は百二十萬圓で二萬五千キロワツト發電機二臺九十萬圓で一千四百五十馬力の高壓ボイラー三臺、これに附隨する配電裝置をなすのである、右は炭礦の諸事業發達電力需要の急增と共に古城子その他各坑の電化を計るための設備である、撫順現在の供給電力は第三發電所二萬五千キロ、モンドガス發電所五千キロ約三萬キロワツトであるが新發電所の竣功の曉はモンドガス發電所の縮小する分を差引結局七萬五千キロワツトの電力供給力を有するものとなる

大連と呼應し 哈爾賓でも運動

河豆輸出稅の原地徵收には 斷然として反對

【哈爾賓特信】河豆の輸出稅二重徵收問題に關し當地でも大連の運動に相呼應して反對の氣勢をあげることゝなり、特產商組合では總領事館からの諮問を受け九日午後三時から商業會議所において協議會を開いて輸出稅現地徵收反對の態度を明かにすると〻もに

具體的 運動方法に關し

て協議する處があつたしかして一方右問題に關し當地海關ではその不當を自認したものか當地海關で一度徵稅したものに對しては大連海關において免稅され得べき何等かの辦法を講ずる意志あることを非公式に日本側に申出たが、日本側では輸出稅を原地において徵收するは根本的に不合理であり且つ一旦納稅濟のものと雖も

市中に

出で轉々賣買されるにおいては遂にその河豆と然らざるもの又は納稅濟と否との辨別に苦むのみならず、加工品となる場合には全然判別し難くなるといふ見地から飽くまで既定の方針に從つて反對する意嚮であると

宇垣大將の 起用說否認

三井前主計總監

【東京十二日發電】拓殖大臣に宇垣大將を起用するとの說に對し首相と宇垣大將との間を奔走しつ〻ある三井前主計總監は「根も葉もない浮說で驚いてゐる、私は少しも關知しない事は斷言して憚らぬ」と陳辯してゐるが、田中首相が宇垣大將との關係を深めたいと希望してゐる事は熱烈であるから、首相の此の意圖は漸次具體化するに至るやも知れぬ

私立學校令 州內に施行

目下研究中

滿洲に於ける在外指定學校は關東州及び滿鐵附屬地に於ては關東長官が指定し其他は外務大臣、文部大臣が指定することになつてゐるが關東廳學務課では教育制度の體系から內地に於て施行されてゐる私立學校令に準據し地域的環境を參酌して私立學校令を施行する意嚮で藤田學務課長の手で目下研究中である、近く起案の上發令されることになるであらう、假令ば大連に天理教中學校を設立せんとする計畫があるので今後滿洲の教育制度を統制するためには是非必要であるとされてゐる、尙發令の形式は在外指定學校が長官の權限に屬するので廳令を以て制定される模樣である

明治神宮用の 神饌殿播種式

【東京十二日發電】明治神宮用の神饌田播種式は十二日午前十時青山梨本宮邸內の神饌田で大迫大將外文部農林省係官參列の上嚴かに執行された

人口食糧會議

那須教授出席

【東京十二日發電】本年夏各國より學者を招き討議をなす米國シカゴ大學主催人口食糧問題會議には我國よりは本年は東大學教授那須皓博士が出席する事に決定二十四日出發の豫定である

支那飛行機

倫敦より廣東着

【廣東十二日發電】支那飛行家陳文麟操縱の淺門號は三月三日倫敦發多大の困難を重ねつ〻十一日正午廣東に着いた

黑田次官一行

けふ着奉する

【奉天特信】黑田大藏次官一行は十二日午後五時半來奉する筈であつたが左の如く日程を變更した▲十三日午前十一時半湯崗子より來奉、同日撫順往復▲十四日奉天滯在▲十五日午前七時發北行四平街へ

置籍船の取締

今後勵行されん

關東廳にては管內の置籍船に對して船舶稅入稅を徵收してをらぬために日本內地の船舶を關東廳所管の置籍船として登錄する傾向が多いので遞信省では關東廳で置籍船の許可をされては困ると通知して來た今後州內の置籍船に對しては多少手心得が加へられるであらう

甲科生南京へ

警官練習所甲科生一行二十名は小阪、齋藤兩教官に引率されて十二日出帆長平丸にて青島、上海、南京方面の視察の爲め出發、來月四日歸連の豫定である

人事

▲石森久彌氏（朝鮮公論社長）十二日夜八時半列車にて來連ヤマトホテル投宿
▲平野博三氏（ツーリストビユーロー支部長）十二日うらる丸にて內地へ出張

都市金融組合は 六月中に成立か

無盡會社は無影響

都市金融組合の創設は阪谷財務課長が黑田大藏次官一行を安東まで見送り歸廳の上、再び本溪湖、安東、長春等の各地を視察し大體のプランを樹てた後、一回各地より代表者を招集し委員會を開催、決定する意嚮で多分六月中旬までには成立するであらうと、因に都市庶民金融の一機關として奉天、撫順、安東、大連、旅順等には無盡會社があるが、關東廳金融組合の成立に何等の影響はないと當局は觀察してゐる、其れに無盡會社は金利關係で多少窮境に墜ち經營も亦容易でないらしいから今後これ以上には無盡會社は產れまいと、財務課では滿洲に於ける大體の金融機關の調査を了へた由

山本社長

昨夜東京發 朝鮮經由歸任

【東京特電十二日發】山本滿鐵社長は十二日午後九時二十五分東京驛發列車にて歸任の途についたが陸路朝鮮經由の豫定であると

米國記者團

在京中の動靜

【東京特電十二日發】米國新聞通信記者團一行は本日正午大隈會館における報知新聞社主催午餐會に出席し、午後一時半から神宮外苑における早大、帝大野球戰及び早慶陸上競技を參觀し、午後六時には華族會館における大倉男招待の晚餐及び能樂を觀賞した

全國的に 一大運動

民政黨にて

【東京十二日發電】政局の中心は依然として樞府に於ける不戰條約問題に係り頗る複雜微妙なるものあるを以て民政黨では御諮詢迄は滿を持して放たず其の成行を監視するに努めてゐるが、同黨の多くは政府が焦れば夫れ丈け醜態を暴露し樞府の難關通過は困難である、萬一曲がりなりに通過する事あるも內外に對する重大なる責任は免れず之れを以て其の運命は谷まるであらうとなしてゐる、從つて此の上國民を愚弄し責任政治の本義を沒却せんとするが如き事あらば猛然蹶起して院外團とも呼應して全國的に一大國民運動を起し白熱せる輿論の包圍攻擊を以て現內閣に最後の止めを刺すべきであるとの決意を固めてゐる

關東長官といふよりも「美味求眞」の著者で聞えた木下謙次郞氏は此のほど「美味求眞」の續編を脫稿した▲原稿の厚さは一尺に餘るさうで中には世界に凡有る動物類の研究が主として集められ博物學者としてオーソリテイをなすものであつて之に索引を附けたら忽ち理學博士になるといふ▲此の著者が唯一つ手古摺つてゐるのは鰻であつて此奴は海水で產卵するのか淡水でするのか又成長して何年間川に棲むのか生年月日が判らない▲つまり鳥の雌雄を論ずるよりも難しいわけで此の邊がノラリクラリする鰻哲學といふ奴かナと今更の如く音を揚げてゐるといふ

一日一線

（7）

滿蒙鐵道驛傳競爭を前にして

切られぬ惱みの 森林鐵道吉敦線

伸びゆく沿線各地

吉敦線は、吉林、敦化間二三一哩の鐵軌路で、大正十四年十月支那政府交通部と滿鐵の間に工事請負契約が成立し（これは吉會線の一部ではあるが、從來の行きがかりとは別途のものとして契約した）大正十五年三月より全線の測量をはじめ、同六月一日起工式を擧げ、昭和三年十月一日假營業を開始するに至つたものである。

○―○

この全線二三一哩の間（吉林省額穆、敦化二縣に亘る）は二大森林地帶（松花江上流森林、牡丹江上流森林）が横たはり、所謂高原と森地の連接地帶であり從つて人口も頗る稀薄。密度を以て日本內地と比較すると、

日本內地（一方里）	二、四〇〇人
吉林縣（同）	七四〇人
額穆縣（同）	八〇人
敦化縣（同）	七〇人

と云つたやうなもの、尙沿線で目をとめるやうな所を求めるならば、老爺嶺（吉林より六五、二粁）森林地帶で、標高千二百六十尺の所に老爺嶺驛があり、鐵道敷設前は、匪賊の横行する以外普通人の通過する者稀とされてゐたが、最近は小部落が出來、將來は木材の集散地となるであらう蛟河（吉林より九七、六粁）標高七百八十尺の盆地で人口五千と云はれてゐたが、最近鐵道敷かれてめきめき人口增加しつ〻あり、木材の製板場あり、商賈の繁も日に增し多く活氣溢れて見える。威虎嶺（吉林より一五五、八粁）標高千五百八十四尺、二道河より威虎嶺迄は長廣才嶺の森林地帶であつて、木の香の匂ひ漂ふ所で、枕木の發送驛として年額百三十萬本と豫想されてゐる。太平嶺（吉林より二〇〇、九粁）吉敦線第一の標高千八百四十六尺を有する高原で耕作地。敦化は古い都、即ち清朝發祥の地と云はれ、牡丹江畔の盆地、人口一萬五千人、この地は從來幾度か匪賊の來襲を受けた「衰退の街」であつた、然るに鐵道開かれて以來活氣を見せてゐる尙この邊は特殊の風土病あり不健康地である。

○―○

產物と云へば木材で、鐵道自體も「森林鐵道」とさへ云はれてゐる。吉敦線に運び出し得る木材豫想石數は、

針葉樹	一億一千六百萬石
闊葉樹	一億一千九百萬石
計	二億三千五百萬石

しかし、これを運び出す迄にはいろいろの障碍がある、その一つは現在の林場は相當遠距離にあり、林區支線と云つたものを敷設せねばならぬし、又稅金の高率はこの樹林に斧鉞の入らぬ結果となり、樹齡を越えた立枯木の如何に多いことか。木稅は、吉林省當局の第一の收入であつて、その高率なる木稅を他と比較すると、

安東材	九、一%
北滿材	一八乃至二一%
吉林材	三〇乃至三一、五%

と云つたもの、更に鐵道運賃の高いこと等が原因して、この豐富な森林も「切るに切られぬ惱み」を藏してゐる。穀物類は、土地柄大したものでなく、將來は幾分米作が望み得られるであらう。

○―○

この鐵道は、鐵道沿線の開拓と云つたことよりも、吉會をつなぐ線と云つたことに大きな意味を持つてゐる。この鐵道が、會寧迄結ばれた時こそ、日本の對滿政策が効果的轉機を生み來すことを豫想し、又產業的方面から云つてもその價値の十全を期することが出來る。今や吉敦線延長の終點老頭溝迄は六六哩、敦化からは正に呼べば應へんとする目睫の間にある。北滿と鮮北を結び、更に裏日本に連絡を豫約するこの線こそはすばらしく大きな役割を持つてゐるものである。（寫眞は吉敦沿線の白樺の林）

奉天署より應援の警官隊現場に到着
二十三名の一行千辛萬苦して
重輕傷者は本日歸奉

【奉天特電十二日發】十一日午前十一時頃西黎太堡において同地の鄉民百七八十名が突然我出張警察官及勸業公司員九名を包圍し鍬、棍棒を以て亂打し重輕傷を負はせた事件の經過原因は既報の通りであるが

急報に 接した奉天領事館警察署では伊藤警部、谷口、鈴木警部補以下二十三名、青島醫師を隨へ十一日夜自動車七臺に分乘し出發したが、途中道路惡しく自動車は引返し一行の半數は馬車其他は徒歩で前進し、あらゆる艱苦と戰つて先發隊は十二日午前八時後續部隊は同十時四十五分、騎馬隊は六時半漸く西黎太堡に到着した、同地から十二日午後一時發の

傳書鳩 は途中天候不良のためおくれて五時頃第一便の通信を齎した、それによると事件の内容は既報の通りであるが重輕傷者の狀態は左の如し

▲菅原巡査 第十一第十二の肋骨挫傷、左手裏打撲裂傷、後頭部打撲傷、アキレス腱打撲傷、胸部の打撲傷は最も重大にて肋膜炎の併發を憂ふ、全治まで約二ケ月

▲根本巡査 左足排骨深さ一センチ挫傷、左小指第一關節打撲傷、顏面に打撲傷多數あり、排骨刺傷は骨膜炎を起す虞れあり、全治一ケ月、但し骨膜炎を起さざれば此限にあらず

▲船越巡査 頭部打撲傷、左手打撲傷全治三週間

其他倉泊警部補、黑川巡査、中野巡査、飛田勸業公司員、支那人趙景瑞いづれも輕傷、全身打撲傷全治まで約一週間

十三日 青島醫師と共に重輕傷者は歸奉の豫定、應援隊一行は元氣旺盛であると

渦巻行進の壯觀

二十の差で白軍の勝利
個人一等は八十八羽の鳴
昨日競獵會の盛況

大連獵友會主催、本社後援の紅白競獵大會は十二日未明より三十里堡獵場に於て開始されたが、戰闘開始に先だつて強風に雨を加へ極度の寒氣を覺えしも紅白兩軍二十名は午前五時四十分三十里堡驛に到着すると同時に雨も風も寒さも物かは銃を肩に

先陣を 爭ひ、獵場一圓は時ならぬ銃聲に兩軍天狗の士氣をいやが上にも高ならせた、列車内に於ける抽籤の結果、兩軍顏ぶれは紅軍將に大勝の觀があつたが白軍は豆塚參謀の作戰あざやかで老爺廟から水田、西嶋臺に戰線を敷いたに反し紅軍は戰はずして勝に醉ひ何等作戰もなく各自その行動を恣にしたゝめ大多數は水田に陣を張り統一を缺いたことから大失敗を招いたようである、午後二時兩軍は三十里堡驛に引上げたが審査の結果百七十四對百五十四即ち二十の差で惜くも紅軍の敗となつた、勝つた白軍のメンバーは豆塚、中島、吉田、久保田、大野、加藤、辻、田尻、増井、福原の諸氏で全軍の

羽數賞 は豆塚一等、今井二等、木下三等、林四等、敏頭五等だつたが一等賞豆塚氏は八十八羽(鴫)で大連獵友會紅白競獵戰に於けるレコードを作るに至つた、團體賞(白軍)及び個人賞の授與後驛前公園内にて兩軍の懇親野宴會を開き手柄話しや口惜話に花を咲かせ四時閉會、同廿七分發列車にて歸連の途についたが最近稀に見る盛會であつた、因に強風と雨と寒さのため獲物の鴫は例年より極めて少く且飛びが早く命中率も比較的不良であつたことは事實で、それだけ兩軍の天狗も苦心したやうである

ペスト患者更らに二名發生
防疫に全力を盡す大阪府
有菌鼠が上陸の疑ひ

【大阪十二日發電】十一日更に二名のペスト患者發生のため府當局では防疫に死力を盡してゐるが傳染系統に就ては元山丸の鼠を捕獲培養試驗を行ふ事となつてゐるが當局が最も憂慮してゐる事は有菌鼠が陸に上つてゐないかと云ふ點で目下捕鼠作業に全力を盡してゐる

大盛況の
戰跡廻り徒歩競走

旅順の戰跡めぐり徒歩競走は、愈十二日擧行、第一班の二百五十名は午前九時に、第二班の五百五十名は同十一時に出發、老幼打混りて元氣よく豫定のコースを突破し一名の落伍者もなく午後一時歸還二時解散を行ひ大盛況裡に散會した

西の海斷髮式

【東京十二日發電】前場所で力士を引退し被香山を襲名した横綱西の海は夏場所を前にして二十二日午前十一時井筒部屋にて出身地鹿兒島の藩主島津忠重侯令息忠秀氏其の他の手で斷髮式を行つた

拐帶犯人逮捕

旅順市乃木町三丁目下宿屋賓來館方止宿中の吉田進(二〇)と云ふ者の金遣ひが荒いのを不審と睨んで旅順署員が十一日朝同人を引致し取調べた處、吉田とは僞名で實は大連市若狹町丸山洋行店員山口縣人江内潮(一九)と云ひ去る六日主人から銀行へ預ける金六百七十圓を預つたまゝ拐帶逃走した手配中の者である事判明、既に百數十圓を費消し殘金三百九十二圓と六十圓の小切手を所持してゐた

尋ねる連は警察に

上海興立球鋼廠々長趙東蘇は友人劉致鉦と共に十二日午前十一時半入港の天津丸で上海より來連したが、埠頭に上陸と同時に劉は背廣服を來た役所の者だと稱する男に一寸來いと荷物を持つたまゝ何處かに引つ張られて行つた、趙も從いて行かうとしたら來ないでも好いと云ふので行かなかつたが劉はその儘行衛不明になつた、若しや惡者にでも誘惑され所持品を捲き揚げられるではないかと趙は午後二時半ごろ心配して大連署に搜査かたを願出たので各方面へ手配したところ、水上署に某容疑者として引致されてゐる事判明赤くなつたり青くなつたりして引き下つた如何にも港街らしい喜悲劇である

全滿中等校籠球戰 奉中對大商一回戰

戰盃デ
歐洲ゾーン第二回戰成績

【東京特電十二日發】デ盃歐洲ゾーン第二回戰各地戰績左の如し

▲イギリス對ポーランド(ダブルス)

イギリス		ポーランド
ジークロ レリース	六—一 六—四 六—三	ストラロー ローチ
シーイア メス		

でイギリスはスヱーデン對南アフリカの勝者と對抗する權利を獲得した

▲ドイツは左のスコアで對スペイン第一日に捷つた

ドイツ		スペイン
スモール デンバー ヴエル	六—一 六—二 六—三	アイアー
ダニアル プレン	六—三 五—七 六—四 四—六 六—四	シンドリユー

▲チエツクスロバキアは對ベルギー第二日にダブルスにて勝者となりデンマルク對ギリシヤの勝者と對戰することゝなつた。スコア左の如し

チエツク		ベルギー
コツエハ	六—二	ラクロア
アセナウエル	六—三 六—四	ユーバンク

フ大統領招待

【ワシントン特電】アメリカ大統領フーヴアー氏は來る廿一日白亞館庭球コートで行はるべき模範テニス試合にてアメリカデ盃選手と試合せしむる爲め日本及びカナダ兩國デ盃選手を招待することに決した

9—5で實業勝つ
昨日の對工大戰

大連實業對旅順工大の野球戰は十二日午後三時十分より田邊清水兩氏の審判・實業先攻の下に實業球場に開始・實業は二回に中島中前安打と渡邊の犧飛三敵失に二點三回高橋の左翼越三壘打と二敵失に二點五六回無得六回福山無死で中堅越の三壘打したが後續なく八回二安藤の遊飛失に始まり高橋の右翼越三壘打平田の中右間二壘打五敵失に打順一巡して一擧五點計九點を得たのに工大は一回に野上の中前安打有川の左前安打二敵失二犧打で二點をリードし四回無安打三敵失に一點五回二敵失有川の右前安打・池江の犧打で二點を得て七回まで一點をリードしたが六回より木下に代り岩瀨投手となつてから七回に千田の一安打があつたのみで打撃振はず八回目の實業の猛襲に會つて結局九對五で敗れ五時閉戰したが八回目の破綻が無ければ大敵實業を一蹴するところだつた・兩軍の成績左のごとし

工大：上江(遊)、田上(一)、川賀(捕)、田野(左)、原(右)、野池(二)、千村(中)、有古(三)、藤水瀨(投)
實業：武兄(遊)、横山(二)、島瀨(三)、過下(左)、田(中)、宮藤(右)、高福(捕)、中村(投)、渡木(右)、平一

	過失	三振	盜壘	犧打	安打	打數
工大	九	三	六	三	三	三七
實業	八	三	二	三	一	五、三六

▲三壘打平田▲二壘打福山、高橋▲二壘打高橋二▲殘壘實業四、工大六▲選手交代實業六回木下岩瀨と代る

奉天で四十一回紳士萬引の犯行
遊興費に窮し罪を犯す

大連、奉天を股にかけて荒し廻つた怪盗の紳士萬引大連能登町二〇川口寅明かた無職桐口晟(二三)に對しては大連署に於て引續き取調中であつたが、十二日まで發覺および本人の自白した處によると三月四日奉天に於て滿鐵消費組合奉天支部より組合員の印を窺ひ毛オーバセーター一枚價格四圓を萬引したほか大連に於て三越および鈴木呉服店等一流商店より前後十八回奉天に於て四十一回、合計五十九回價格千九百圓に相當する物品を萬引した事判明した

本人は早稻田大學豫科二年を修了後渡滿し昭和二年三月奉天より來連と同時に大連青年團を組織し幹事に就任し團員を牛耳つて來たが、翌三年三月辭任と同時に福昌公司に入社し三百餘圓の借金をつくり間もなく退社したものである、最近は大連檢番藝妓〆太郎と馴染み戀の逢瀨を續ける中遊興費に窮し遂にかゝる萬引を敢行するに至つたものである

臺灣から殺人犯の搜査隊

臺北州新莊警部補は刑事一名と十一日午後一時入港のうらる丸で來連、十二日午前十時より大連署刑事室において星司法主任、上郡山刑事部長以下刑事連と長時間に亘り密議を遂げ直に活動を開始したが探聞する處によると臺灣における殺人犯人某に對し所在搜査のためであると

魚釣り遭難

十二日午前三時ごろ大連老虎灘會老虎灘屯四五漢成貴二男漢學良(二二)は同屯二八漢學通(二三)と共に舢舨に乘り魚釣りに出たが同十時ごろ傅家庄東方沖合で遭難し漢學通は傅家庄居住の日本人に救助され午後三時三十分ごろ歸宅せしも漢學良は激浪に呑まれ行方不明になつたので目下搜査中である

福井縣人會

十五日午後五時泰華樓にて福井縣見本市一行の歡迎會を開催することゝなつた會費は三圓當日持參申込は楓町伊佐壽氏まで縣人多數の參加を希望すると

けふのラヂオ

昭和四年五月十三日(月曜日)
自午前十一時 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)
自午後零時三十分 相場(特産、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、露語講座(第八講)大連語學校グローマン
三、歌澤(一)住吉(二)月夜からす大檢唄、三味線峰路
四、落語(かつぎや)のんきや喜樂
五、交那唱(哭別樂窰)唱王登仙、師付王振泉
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

本社懸賞當選小說　人生の曲藝（128）

瀨野皓太作　淺枝次朗畫

潮音（三）

「では」とみち子は兄の言葉に從つて、電報を打つ事にきめた。が……「妾、電報を打つて見ます。しかし、あの方にぢかに打つたりなんかしちや、いけないと思ふわ」

「ぢかではいけない？」內村はすぐに妹の言葉の意味が判つて了つた「葉山さんの行先を知つてはならない人間に知らせ度くないと言ふ意味なんだね」

「え、さうなの」

「じやあ、早川啓吉に打つが好い。あの男は、僕たちの關係については、充分知つてゐる。その上に、早川は同じホテルに泊つてゐるのだ。早川にたのむ事にしたら好いと思ふよ」

「早川さんに？　え、さうする事にするわ。で、お兄さん。あなたそれで葉山さんがゐらつしやると思つて？」

「うむ、來る」

「ほんとうにさう思つてゐらつして」

みち子は彼の顏を覗き込む樣にして訊き直した。彼は幾分狼狽したけれ共、やつぱり肯づいた。

「お兄さん、さうじやないわ。妾ほんとうのお兄さんのお心もちがきゝたいの。ほんとにお兄さんはさう信じてゐらつしやるとは思へないわ。お兄さんは、ほんとうはさう思つてゐるのではないけれど、ほんの少しばかりの希望だけにすがつてゐらつしやるのだと言ふ樣な氣がしてならないわ」

みち子は、しつこく兄の心もちを、葉山百合子から他へ外らさうとしたけれ共、それは無駄であつた。

電報はすでに發せられた。

それから、四時間も以上、その日も大分暮れかゝる頃まで、兄妹は一言も話し合はないで、汽車にゆられながら、返電をまつた。

ある小停車場を發車した頃、列車ボーイが、彼に一通の電報を手渡した。勿論、早川啓吉からの返電であつた。

內村信策は、それを受取るが早いか封を切つた。

みち子の顏にも極度の緊張さが現はれた。けれ共、內村は讀み終ると、すぐに默つたまゝ、妹にその電報を渡した。

「百合子さんは渡滿の意志なし。目下行方不明」

電文は、そんな意味であつた。

「やつぱり、妾の思つた通りだつたのだ」

みち子は心の中で、さう思ひながら、兄の顏をみつめた。

しかし、その氣の毒な兄の顏を、長らくみつめることは、彼女にとつては相當の努力が必要であつた。そして、兄はほんとうの百合子の魂を、而も、その一通の電文に發見して、而も、そんなにきつぱりと決定して了つてはならないものを、兄は發見して、苦惱してゐるのであつた。

「お兄さん。そんなに悲觀する事なんかないわ。お兄さんは見違えてゐらつしたんだもの。お兄さんは、ほんとうの崔紅玉さんを探すまでは、そんなに悲觀したりなんかする事はないわ」

みち子は、そつと兄に囁いてみた。

兄は、やつぱりだまつたまゝであつた。

「お兄さん。妾は、お兄さんの爲に隨分ご厄介になつてゐるのに、お兄さんはちつとも厭な顏などせずに、妾を慰めて、勞はつてやつて下すつたわ。そのお兄さんの爲に、妾、これから出來るだけ、崔紅玉さんをみつけて差上げるわ。お兄さん。もつと元氣を出して下さいな。お兄さんが、ほんとうの崔紅玉をみつけないで、橫道にそれて、その橫道に行きづまつたからと言つて、もとの本道に歸れない人だとは信じたくありませんわね、お兄さん。葉山百合子さんと言ふ、美しいお友達を、いつまでも、やつぱり美しいお友達のまゝにおいておきませう。ね、さうすれば好いでせう。妾は、あの方を愛します。若し、二度目にあの方にお會ひした時にも、ちつとも厭な顏などせずにあの方を愛しますわ、そうすれば好いでせう」

みち子は、さう言ひながら、彼女の眼から、熱い涙が次々に湧くのを覺えるのであつた。

內村信策は、しかし、だまつたまゝ、灼けつく樣な、葉山百合子の、ひなげしの花の樣な、唇の想像に惱まされ續けてゐた。

滿洲日報　地方版

鐵嶺

張家樓子へ行軍　忠魂碑の大修理　十九日鄕軍分會員が

奉天大會戰後の最後的激戰を交へた張家樓子（鐵嶺東南三里半）には當時の激戰を偲び戰沒者の英靈を祀る爲め立派な忠魂碑が建設されてゐるが、春風秋雨二十餘年の星霜を經た昨今は基礎も漸く崩れて荒廢の有樣なるより參拜に訪弔した在鄕軍人分會員は之れが修理を思ひ立ち

協議中

のところ愈來る十九日の日曜日有志を集めて同地に赴き大修理を施す事に決定した、豫定は同日午前五時までに地方事務所前に集合し隊伍を整へて出發する筈で雨天の際は二十六日に延期すると、尊き勇士の靈を祀る爲の行軍であれば一般多數の參加を希望する尚道路は比較的平坦につき自轉車の參加も出來る由にて自轉車小修繕の器具は成濟自轉車店主が攜行すると自轉車を利用せざる者は徒歩であるが成るべく

輕快な

服裝にされたく參加者は辨當茶水の用意を望むと因に張家樓子激戰に參加した人で鐵嶺に在住するは能地鑑太郞氏一人である

支那側消防隊を擴張

鐵嶺商務會の管理する支那側消防隊は今回省政府より器具の擴張人員の充實其他改善を要すべき點は速かに着手すべき旨命令に接したので近く委員を召集擴張充實策に就き協議すると

兒童デー　十五日に延期

在滿婦人の向上と兒童觀念の爲め滿洲各地を巡迴講演中である童話の大家安部季雄氏は十五日午後一時二十分着列車にて來鐵するので鐵嶺では十二日の兒童デーを延期し十五日午後二時より小學校講堂に兒童デーを開催、同氏の童話會を催す事となつたが、童話のみでなく家庭を主とした講話もある筈につき父兄方多數の來聽を望むと

奉天

奉天神社の春祭り　十四日が前夜祭

既報奉天神社の春季例祭は來る十四日午後六時より前夜祭十五日午前十時から本祭が施行されることゝなつたが、今年は餘興として十四日は午後七時から柱挽、煙火、十五日は午後一時から相撲、銃劍術、大弓生花、活動寫眞、同夜七時半から活動寫眞、煙火

滿日文藝

滿日柳壇

「聲」

似た樣な聲に險口しらばくれ　鐵嶺　登美子

掛聲のお女將に舞妓口說かれる　旅順　雨汀

襟せつける兒に姉の聲外へ逃げ　金州　指月

九官は主人を眞似た聲で呼び　吞宇

山雀は不要と聲をつきもどし　同

年毎に弟子を殖む聲樂家　新旅順　もりや

聲一重決極でかい聲に敗け　夢泉

せき拂ひ室を讀める潤を持ち　瓦房店　萬枝

好い聲の鵠鼓のどこか好になり　旅順　叡

通路をとつて夜釣は呼んでゐる　錦江

赤ン坊審査會

長春で始めての試みである赤ン坊審査會は十四日午後一時から滿鐵社員俱樂部で催されたが、希望者頗る多く十一日までの申込みは六十九人に上つてゐる、資格は昭和三年四月一日から昭和四年一月三十一日迄に出生した赤ン坊に限り審査發表及び賞品授與は十八日午後一時だと、因に審査員として左の通り決定した

滿鐵醫院小兒科小倉久雄氏、同田島成人氏、善生堂醫院長若田五百里氏

大野龍太、主計局主計官荒川昌二、陸軍一等主計、八木光三、管理局局、田村兵吾、主計局局今井一男

蜂谷領事結婚

林奉天總領事の歸來談によれば今回新盛頓大使館員となつた前奉天領事蜂谷輝雄氏は去る四日帝國ホテルに於て吉田外務次官媒酌で東京の素封家松並千秋氏令孃ひろ子（二一）さんと結婚の式を擧げ十日新郞新婦相携へて新任地へ向つた

奉天の兒童デー

十二日全滿兒童デーの奉天では例年の如き旗行列を廢し兒童に對し「アンクルトムス、ケビン」の映畫の觀覽に供した、又一般家庭には「育兒の心得」といふパンフレット四千冊を配布した

人事

▲近藤鐵嶺領事　十日來奉　十日歸奉
▲三谷奉天憲兵分隊長　十一日來奉
▲小谷代議士　十一日來奉
▲金井北平書記官　同上
▲周四洮鐵路局長　同上
▲名古屋商業視察團一行六十六名十日來奉瀋陽館へ

長春

大藏次官　二十日來長

大藏次官一行は洮昂線經由哈爾賓を經て來る二十日午後三時十七分長春に到着、守備隊、領事館を視察二十一日吉林往復、二十二日午前八時二十分發公主嶺に向ふが一行の顏振れは左の通り

大藏次官黑田英雄、會計檢査院第一部長、衆議院議員菅原傳、貴族院議員藤田四郞、國有財產課長、安江好治、特別銀行課長

北關夜話

長春にも新劇團が生れやうとしてゐるのはお目出度い▲さきには折角あつた管絃樂團が解散して長春の文藝界は大いに寂寥を感じてゐた時だから誠に結構なことだ▲ソウエートロシアの新作を飜譯して演出するなどと言へばそこらの頭の古い叔父さんの目が光るから先づそれは後廻しとして取敢ず既に日本に紹介されたものから始めるのが穩當だらう▲發起人が餘程氣の小さい手合だと見えて規約中に「女優に手を出してはならぬ」とあるから珍妙だ▲芝居やダンスをやればすぐ風紀紊亂だといふ頑固屋にも困るがそんな老人連の言ひ草を氣にする青年こそ情ない▲元氣のない產ふ聲は見苦いもつと氣象ねせずに

安東

腦脊髓膜炎豫防　出入船舶の檢疫勵行

傳染病中最も猛烈だと云はれてゐる腦脊髓膜炎が最近安東に發生し邦人患者三名中一名は九日死去し二名は入院中である、滿洲では安東以外にも患者の發生あり、當局は之が防止に腐心してゐる、現在旺に流行しつゝあるのは山東省の芝罘方面で安東海港防疫局では同方面からの入港船に對し檢疫を行つてゐる

憲友會記念會

安東憲友會の憲兵創設五十年記念祝賀會は九日午後四時半から表忠碑前阿亭に開催の筈であつたが折柄の風に會場を館亭に變更、年野在鄕軍人副會長から憲兵創設の由來と祝賀の挨拶があり、芝崎副領事の祝辭が濟んで宴に入る、當日は芝崎領事代理、河野郵便局長、高櫻商議會頭、川俣安新社長、新聞記者其他の來賓あり、憲友會員歡を盡くし萬歲を三唱して散會した

表彰された熊坂巡査　部落改善の功績

市內同昌橋派出所詰巡査熊坂傳吉氏は大正十五年同所勤務を命ぜられて以來職務に勉勵し終始一貫、管內の管理に當つてゐたが同管內は有名な貧民街で不潔な箇所多く熊坂巡査は特に下水道の改善に力を注ぎ今日に至つて約百戶に近い下水を完全に管理し其の功績見るべきもの多く遂に關東廳長官より銀時計一個と賞狀が下附された、

鞍山

千秋所長歸る

山本滿鐵社長の招電に依り上京中の鞍山製鐵所々長千秋寬氏は十一日午後三時二分着急行で多數の出迎ひを受け歸鞍した

土木事業費查定

滿鐵本社地方部土木課津田昇、河野要三氏及奉天土木係長新田金城氏は十一日午後一時五十三分着列車で遼陽より來鞍し地方事務所に於て昭和五年度の土木事業費查定を行つた

兒童デー賑ふ　各學校の生徒一千餘名參加

長春に於ける兒童デーは豫定の如く各小學校總出の旗行列を以て開始されたが、先づ午前十時に第一二小學校、普通學校、公學堂の生徒一千三百名はそれぐ訓導に引率され西公園トラックに集合、オーケストラを先頭に兒童愛護の歌を高唱しながら商業學校前より敷島通りを通過し地方事務所前に出で日本橋通り滿鐵醫院前、室町、東二條通り吉野町、中央通を經て長春神社に到り萬歲を三唱して散會した

捕はれた强盗　餘罪も發覺す

十日午後三時三十分鞍山北二條町紅葉館に於て逮捕した大連沙河口大正通賀屋の强盜犯人は取調べの結果本人の自白に依れば犯行後十五日來鞍し紅葉館に投宿中十八日

撫順

定期衛生デー　來る十五日大々的に

撫順に最近連日の如く腦脊髓膜炎が續發するので今年は徹底的に是が防止の爲衛生設備を完備すると共に當局在住者協力市內の淸潔を計るべく毎年十五日を定期衛生デーとすることゝなつた、その第一回目が來る十五日施行されるが、撫順署衛生係ではその宣傳法として十四日各小中等學校に於て衛生デーの講話をなすと共に交通繁き十字街等に布製ビラを貼布一般の注意を促すほか活動寫眞の幕合等に傳染病の傳染系路の映寫をなし一方極力係員をして戶別訪問をなさしめ衛生デーの趣意を徹底せしむると、因に當日は衛生夫の掃除をなす際各家庭でも仕事のしやすいやう便宜を許ると共に當日に限らず掃除の方法や傳染病の豫防に就き各自のため全市のため萬全の策を執つて貰ひたいと

實業協會總會開催　評議員決まる

實業協會一年一度の總會は十一日午後一時開催、山上會長の昭和三年度事務報告について昭和四年度の通常會計收支決算報告あり四年度の通常會計收支豫算に就き協議左の如く決定した

四年度豫算額會費收入二千八百圓、特計會計よりの補給額五千二百五十圓、特計會計收入八百五十圓、計八千二百圓と決定、昨年度の豫算七千百五十圓に比し一千五十圓の增加支出の部は協會事務員俸給三千八百圓、賞與金八百圓、交際費七百圓、その他の雜費を合し八千二百圓

次に會員三百三十九名の互選になる評議員二十三名の選擧に移り左記の如く決定、午後五時散會

田中廣吉、山上吉藏、古賀初一、大島勇、石橋德太郞、中原祥光、松井佐兵衛、福田寅一、石原純一、後藤愛助、寺西壽之、小林益造、中島右仲、角脇一郞、岩

北滿視察團募集

大連輸入組合に於て北滿視察團を組織し各地組合員中參加希望者を募集して來たが當地組合員より參加希望者は十四日まで金五圓を添へ當組合に申込まれたしと、因に旅行期間は二十五日より三十一日まで旅費一人前百二十五圓六十錢

營口

黑田次官一行

黑田大藏次官一行は十一日午後一時三十五分着にて來營遼河及東亞煙草會社營口製造所を視察し夜は當地有志の催しに係る武藏野の歡迎宴に臨み同夜十時四十五分發にて離營した尙河野會計檢査院部長、藤田貴族院議員、菅原衆議院議員、三宅參謀長、築島審査役、久保田海軍中佐等は一行と別れ同午後三時二十五分發にて湯崗子に向つた

奧地旅商團の先發隊出發

實業協會及び輸組主催の第一回奧地旅商團先發隊の松永、海老名氏等一行は十日午前八時四十五分撫順站發列車にて奉海沿線に向つた本隊は十四日午後零時二十五分撫順站發に決定、參加者は同日午前九時迄に實業協會前に集合され度いと

尾一郞、平尾關太郞、福島英雄、中馬新藏、川路喜平、田中鶴松、山下七太郞、大江維賢、森本兵次郞

因に會長副會長乾事は近く評議員會を開き決定の筈

五人組强盜　金貸を襲ふ

九日午後七時撫順千金寨大街金貸業杜金山（五二）方に拳銃所持の五人組强盜襲ひ內三名は外部に見張りをなし中折帽に支那長衣長靴を穿てる二人は屋內に闖入金品を强要したるも金指環四個時價四十圓のものを出し現金がないと哀願する主人の左肩をかすめて拳銃を三發亂射して脅かし店員妻女等六名を奧の一室に監禁、慄え上がる主人に金庫を開かしめ現大洋四百二十元、金票三百圓、金腕輪六個その他取まぜ金票八百圓のものをせしめ同九時半頃立去つたが犯人不明

末恐ろしい少年竊盜

神の殿堂たる教會の二階に巢喰ひ撫順近郊を荒し廻つた末恐るべき賊が十一日午前十時逮捕された、右は原籍東京市牛込區神樂町三丁目五番地現住所市內ホーリネス教會宣教師成澤文蔵方千種一雄（一七）と言ひ昭和二年十月二十四日奉天

撫順炭礦新入社員

撫順炭礦の新入社員五月十日までに決定した者は技術方面大學出四專門學校七、計十一名で氏名、所屬、出身校次の如し

△調查役室勤務、旅順工大岡本淸△運輸事務所、早大電氣科泉經、同、早大機械科細川正與義勝△機械工場、東大機械科今純一△研究所、東大應用化學科淸水健兒△發電所、名古屋高工林繁義△古城子坑、南滿工事土木科大尾正行△老虎臺坑、秋田鑛山學校加賀谷勇雄△龍鳳坑、南滿工事採鑛科脇田正次△製油工場、廣島高工應用化學科福田義雄

尙事務方面大學出は二名の見込みであると、因に同日までの自發的辭職者は主任級四、職員十二、準職員一、傭員三十五、計四十八名

見學團一束

大連大正小學校生百四十一名、朝鮮龍山中學校生百三十名、九日午前十一時來撫、午後六時四十分離撫、また熊岳城小學生百六十五名廣島縣福山師範生四十二名、長崎縣實業補習學校、教員養成所二十九名、本溪湖小學校生徒四十二名長崎縣諫早農學校生五十二名は十日午前來撫、午後離撫、なほ豐橋商業學校生百四名は十一日開城公立商業生二十四名、鐵嶺日語學校生三十三名、仁川公立商業生十名福岡商業生三十七名、奉天春日小學校生百四十八名、新義州公立中學生三十二名、元山公立商業生三十二名、德島聯隊區將校團二十五名、旅順師範學堂生四十二名は十二日午前來撫、各所見學のうへ午後離撫した

人事

▲郡新一郞氏（工務事務所長）十二日午前六時四十分發にて大連へ
▲中野忠夫氏（庶務課長）十三日本社との事務打合せ及び不動產組合の件にて大連へ
▲村井啓太郞氏（滿銀頭取）
▲陸軍大學戰跡視察團荒木校長以下六十六名視察の爲十一日午前來撫午後離撫

遼陽

輸入組合役員問題落着

遼陽輸入組合は九日公會堂に於て定期總會を開き役員を改選した結果新顏が多く舊役員が落選した事とて內訌を生じ遂に川上淸吉は組合今後の發展と結束上面白からずとて四氏辭任補缺として次點者を擧げることに協議が整つたとのことである同監事に當選した木下梅之助氏は鞍山輸組の監事であるので（同氏は內地旅行中）受諾すまいと觀られ居れば次點者の岡田松之助氏が補缺さるゝ見込である

警察のコート開き

遼陽警察署のテニスコートは豫て改修中の處此の程竣工したので十一日午後二時から領事館、鮮銀、郵便局、公司、憲兵隊、醫院、滿鐵醫院等の有志を招きコート開き紅白試合を催し終つて記念撮影があつた

紅組		白組
濱田　小岩	一—三	廣田　山口
野島　小尻	三—二	小野寺　菅沼
吉川　築林	一—三	山田　額口
中村　關守	一—三	岩本　中月
猿渡　菅沼	〇—三	松岡　鍋島
福井　永井	二—三	武波　渡邊
永井　中村	三—〇	佐々木　中村
入岡　久保	一—三	森永　福永
白島　新井	一—三	飯原　高山
福井　額田	三—一	松岡　額田

輸組事務所移轉

遼陽輸入組合事務所は共同仕入部開設以來內地から商品が續々到着するので事務員も增加し現在日本人書記三名中國人一名小使一名の外近くタイピストも置く關係上昭和通りの元東支鐵道運輸部跡に十二日から移轉した

人事

▲峯岸龍子窩署長十日來遼同夜南行

間島

國貨使用獎勵の通達

延吉縣長孫象乾氏は本月二日國民政府行政院工商部長孤祥鑑氏より「從來我國民の外貨使用の傾向を見るに國貨が高値を唱へば唱へる程外貨の使用は盛になると同時に國民の自作自給精神が減退してゐるに依り政府は此の弊風を防止すべく全國各地に於ける國貨の價格を引下げると共に外貨愛用の弊習を打破することに決定す故に貴官に於ても民衆をして政府の方針に副はしむべく管內一般に佈告すべし」との訓令に接したので其の旨を各鄕長及び鄕農會長に通達した

瓦房店

果樹園視察團

金州果樹組合支部員凡そ八十名は組合支部長引率の下に十日熊岳城より來瓦各果樹園を觀察し一泊のうへ十一日南行した

本年最初の庭球戰

九日午後四時より地方事務所對小學校本年初ての庭球試合を行つた絕好のテニス日和で兩軍の意氣大に昂り華々しき接戰を交へ遂に小學校軍の敗北に歸した

小學生の修學旅行

瓦房店小學校五年以上の生徒八十名は去る三日出發許淵校長村井松本土屋の各教師附添ひ安東奉天方面に修學旅行をなし七日歸校した

寸閑隨筆

六月三日は瓦房店神社祭典なので盛大にやろうといふ側と時節柄質素にと云ふ側とある▲驅樣運中の乘馬運動と云ふものが出來て里許の遠乘と云ふ所迄稽きつけた、而し姿勢は色々あつて中腰、下腰、汐干狩などと云ふのもあるそうだ▲前日の降雨で苹果梨花は既に謝花、滿開となるのも茲二三日だ

夕刊
滿洲日報
五月十二日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

新設省の大臣には宇垣大將起用説

朝鮮統治の重要性を考慮せる田中首相最近の決意

【東京特電十二日發】六月一日より新設さるゝ拓殖大臣の人選に就ては田中首相は與黨内外の關係を考慮して愼重に詮衡中であつたが最近首相が某有力閣僚に洩らしたと傳へらるゝ處によれば昨今の政界に於て其の行動が注目されつゝある宇垣一成大將を拓相に推薦する内意を決定したとのことである即ち首相が黨内の領袖若くは他の閣僚中の候補者を排して黨外より人選せる所以は拓殖省設置に伴ふ朝鮮統治の關係を憂慮し嘗て陸相たり又一時朝鮮總督代理たりし宇垣氏を起用するを適當と認め黨内の異論を排して斷然自己の決意を貫かんとするものゝ如くである而して之がためには宇垣大將と關係深き三井主計總監をして之が説得に當らしめつゝあるが同省新設當初は取りあへず首相が之を兼攝し六月中に宇垣氏が廣島から歸京するを待ちて正式交渉を行ふ豫定であるといふ、但し同氏が政局の前途を如何に見るか、果して之を容諾するか何うかは疑問である

不戰條約問題の解決は聖上、關西行幸前に

日支交渉好轉は喜ばしい次第だ

田中首相、腰越行きの車中談

【藤澤十二日發電】十一日午後三時三十分新橋驛發列車で腰越の別莊に向つた田中首相は二泊靜養のうへ十三日歸京の豫定であるが、車中記者に左の如く語つた

不戰條約問題は早く片づかねばならぬと思ふが、政府として今日最も注意すべき事柄は本條約を成立せしむると共に國民全般に於ても誤解や疑義のない樣に心懸けねばならぬことだ、本問題に關する政府の準備は大體に於て出來上つてゐるが諮詢奏請の日取は十四、五日とは限らぬ成るべく陛下關西行幸前に濟ませ度いと考へてゐる、不戰案に關連して内田伯が輕々に進退される樣な事はない、日支交渉の好轉して來た事は喜ばしい、之から先、日支通商條約問題其他色々な重要案が解決されて行くから一層理解と同情を以て互讓して行くことが肝腎である、東三省の問題は張學良の手で解決出來るものと出來ないものとあるから其處をうまく加減して焦つてはならぬ

けふ華かに五月祭

（上）大運動場の大スタンドを埋めた觀衆【下】左―女學校生徒の「五月をどり」、右―中華青年會女學生のダンス「落霞舞」

日露協會々頭に内田康哉伯

【東京十二日發電】後藤新平伯を失つた日露協會々頭後任は嘗て駐露大使であり對露關係淺からぬ内田康哉伯を推す事となつた

漁區問題漸く解決す

鄕、杉山兩氏に一切を一任

【東京十二日發電】日魯漁業對島德一派の漁區係爭問題は既報の如く鄕男、杉山兩氏の妥協條件通り双方とも承諾を與へ善後措置の一切を又兩氏一任し茲に揉みに揉めた漁區問題は圓滿解決を遂げ、今後は對露國の外交々渉に依り島派の競落漁區七八漁區を處理する事となつた

日曜閑話

食物と生物の性質

山田芙峰

◇科學的に研究したわけでは無いが、食物と生物との關係、殊にその性質に及ぼす關係を考へて、私はそれについての一結論を得ました。要約して申すならば、菜食生物は性質溫順、肉食生物の内で重に魚肉を食するものは性質穩健、主として獸肉を食するものは性質獰猛、といふ結論です。勿論多少の例外はあるも斯く結論して大體間違ひはなからうと思ひます。◇菜食生物たる彼の大きな象を始めとして、兎、鹿、馬など御覽なさい、何れもおとなしい動物ではありませんか。鳥類でも菜食するものは概しておとなしく、それに反し同類や他の肉を食つて生きてゐる鷲、鷹、梟などは物騒な鳥です。魚食生物の中には鱶や鮫のやうな荒々しいのがあり、さうかと思ふと、鯨のやうなおとなしいものもあるが、魚食生物の性質は先づ穩健中正であると云つて然るべく思はれます。若しそれ獸食生物に至つてはライオンを筆頭に、虎でも、熊でも、豹でも、所謂猛獸と稱せられる程にその性質は極めて獰猛であります。◇我々人間は野菜、魚肉、獸肉それから鳥肉も蟲肉も食ふといふ風に、あらゆる生物を食つて生きてゐますから、從つてその性質も他の生物のやうな單純なものではありません。併し右の食物と生物との性質の關係から考察して、菜食を主とするものは溫順にして平和的、重に魚肉を食するものは中正穩健にして文武兼備的、常に獸肉を食するものは獰猛にして殺伐的、と斯う斷定しても大過あるまいと考へます。例外は勿論認めなければならないが大體はさういふ事にならうと思ひます。◇私は日本人を菜食と魚食とによつて生きて來た民族であると思つてゐます。日本は豐葦原瑞穗の國であつたのだから、我々の祖先が先づ農業民族として土着したのは素より當然でありますが、四面環海の細長い群島國であるため、一面更に漁業民族として發展したのも當然で、從つて我々日本民族は米を主食物に野菜と魚肉を副食物として生きて來たのであります。故に日本人は元來平和を愛好する民族であるが、その欲するところの平和は大きな平和であつて、空疎にして自屈的な平和はこれを欲せず、或場合には平和のために斷然たる措置に出づるを辭せないのである。大和といふ言葉が出來たのは怪しむに足らずと謂ふべく、士道を中心に文武を其双翼とし、時には猛然起つて破邪顯正の劍を揮ふのも、また怪しむに足らずです。◇野菜と魚肉の外に鳥肉や蟲肉は食つてゐたが、我々日本人が獸肉を食ふ樣になつたのは、王政維新後で、特殊の一部民は兎に角、その以前に牛肉や豚肉を頬張つたものは無かつた樣に考へられます。私は私の爺や婆が牛肉など汚らはしいと云つて食べなかつたのを今でも覺て居ります。要するに獸食は歐米文明の輸入と共に我國に傳はつたものと言ふべきです。◇日本民族の性質が近來妙になつたのは、或は獸食をやり出した結果でないかと思つてゐますが、その邊の詮索と研究は後日に讓り、歐洲戰爭前、征服と侵略の殺伐的な帝國主義を敢行して憚らなかつた民族の獸食人種たるは爭へない事實です。そこでロシア帝國を獅、ドイツ帝國を鷲、イギリス帝國を熊に譬へた者があるのは、寔に當然な話です。戰後は革命などのためにおとなしくなり、從つて國際平和の聲が起り、不戰條約など締結される樣になつたが、獸食人種の平和には割引を要する點があらうと思つてゐます。◇釋迦が僧侶に肉食を禁じたのは、宗教家の性質が平和的であらねばならぬからで、道理ある事と思ひます。主として菜食する人間はその性質が溫順で、柔和で、荒々しい殺伐的なところがありません。魚食と菜食を兼ぬる我々日本人は元來が中正穩健で文武兼備の性質を備えて居ります。餘りに獸食をやつて猛獸毒蛇のやうな殺伐的にならぬ樣にしたいものです。

既に廣東軍部避難準備を開始

謀叛艦隊降伏に決す

【香港十一日發電】十日午後三時三十分を期し謀叛艦隊が若し廣東軍に投降しない場合には斷然これを爆沈するといふ計畫あり、米國總領事は事態の惡化を懸念し斡旋したる結果、ついに降伏することに決し廣東の不安は緩和されたが前線三水方面の形勢は依然廣東軍に不利で廣東軍部では既に當地への避難準備を開始した

廣東市中平穩に復す

貨幣相場恢復

【廣東十一日發電】去る九日混亂を呈した市中も本日は非常に落ちつき中央銀行を除くほか全部の銀行、商店も平常通り營業を開始した貨幣も香港一弗に對し銀貨は一圓三十二錢と普通相場に恢復し、紙幣は一圓八十錢に戻してゐる、這は中央銀行が諸外國銀行に持ち込んだ正銀貨が想像以上に多くあつたこと、謀叛軍艦が直に降伏したこと又破竹の勢ひであつた廣西軍が如何なる理由か進撃する模樣なく、之れに乘じて政府側は湖南軍の進出比較的に速かで重要地點平樂を占領したので、廣西軍は梧州に引き揚げつゝありとの報も影響してゐるものゝ如くである

廣東英領事に國民政府抗議す

謀叛軍艦庇護したと

【南京十二日發電】國民政府は廣東の陳濟棠に對し廣西軍に寢返つた廣東艦隊の軍艦六隻が、碇泊中の英國軍艦の間に逃げ込み廣東軍の攻擊より免れた件に關し廣東駐在英國領事に嚴重抗議し適當の處置を執る樣言明した

褚玉璞氏降伏す

芝罘、福山兩總商會の斡旋で

【芝罘十一日發電】福山に籠城して頑強に抵抗して居た褚玉璞氏は芝罘、福山兩總商會の斡旋により十日午後八時つひに降伏し目下武裝解除中でこれで山東は平定された

褚氏近く大連に亡命か

褚玉璞氏に關し某所に達した情報によると部下武器三千を引渡し國軍と和睦した褚氏は目下芝罘の安全地帶に避難中で近く來連の模樣であると、しかし關東州としては依然として上陸を阻止する方針であると

重光總領事王氏と會見

共同調査委員の任命を督促

【上海十一日發電】重光總領事は十一日午前十一時外交辦事所において王正廷氏と會見、重光總領事より南京、漢口兩事件共同調査の日本側委員を正式に通告し支那委員の至急任命方を督促すると共に排日取締方につき要求する處あつたが、王氏もこれを承諾した、次で條約問題債務問題につき意見の交換をなし一時間にして會見を終つた

山東引繼に支障を生ず

范軍が張店進出を躊躇

【濟南十一日發電】沿線警備に就くべき筈の范限續軍は撤退命令を肯かず青州方面に頑張つてゐる唐軍に比し遙かに微力なるため張店以西への進出を躊躇し、また博山の淄川警備の命を受けた揚虎臣軍は蔣介石氏の思惑を疑ひ身の危險を惧れて博山に入らず日支兩軍沿線警備引繼ぎに支障を來し、陳調元氏に規定上の責任履行を迫る〻も埒明かず現狀では我沿線部隊の撤退不可能となり第三師團參謀部は俄然緊張し支那側と協議の結果、島田參謀を十七日夜行で青州に急派最後の手段として唐氏を說得し平和的解決を圖る事となつた

粗パラフインの不純物除去法發明に成功

片山所長指導のもとに研究

撫順炭礦研究所で

【撫順特電十一日發】撫順炭礦研究所に於ては片山所長指導のもとに沖中博士及び名嘉地學士擔任研究の結果、オイルシエールの副產物として多量に產出される粗パラフキン精製法に關し一大發明をなし、最近「特許八〇八六三號」を以て

特許を取つた、右は元來粗パラフキン中には樹脂狀物、色素その他の不純物を多量に含有してゐる爲め販賣商品の際右不純物を除去する必要があつた、從來樹脂狀物質の除去には硫酸にて洗滌するを常とし粗パラフキン百に對し硫酸八乃至二〇の多量を要し、且つ多量の硫酸を使用する結果、樹脂狀物以外の不飽和炭化水素等の可溶性分が硫酸に吸收され損失が頗る多かつたのみならず、粗パラフキン中に含有する黃色色素の

脫色は頗る困難で、これまた多量の脫色劑を要し煩雜な上原料の餘分の減耗及び使用硫酸等の損失が頗る多かつた、然るに今回の發明は頗る簡易、且つ經濟的のもので右精製の際粗パラフキンの十萬分の一乃至一千分の一の醋酸亦は同族有機酸を前以て原料粗パラフキンに加へ置き、後僅少の硫酸にて洗滌する事に依つて不純物を完全に除去し得る方法である從つて硫酸の所要量は從來の十分の一にて足り洗滌損失も

非常に尠く、近く一萬數千噸を產する粗パラフキン精製上非常に經濟的な一大發明である

日銀異動

【東京十一日發電】日本銀行異動左の如く本日發表さる

日本銀行神戶支店長 田中鐵三郎
倫敦代理店監督役を命ず

倫敦代理店監督役 山内靜吾
神戶支店長を命ず

人事

▲佐藤貞次郎氏（滿鐵社員）十二日入港うらる丸にて來連
▲中谷秀氏（福井縣内務部長）同
▲横山定助氏外十四名（栃木縣商工會議所一行）同上
▲手島勳氏（本社編輯局員）同
▲熊本縣天草郡小學校長視察團一行廿四名 同上
▲福井縣商品見本市一行 九名 同上
▲松本商業學校一行四十名 同
▲福岡縣三池中學校一六四名 同
▲飽貞卿氏（元陸軍總長）同上
▲中澤不二夫氏（滿鐵情報課員）内地へ歸省中のところ十一日歸連

天氣豫報

十三日（曇）南西の風
日出四時四三分　日沒六時五七分
滿潮前零時二十分　後零時五五分
干潮前六時二十分　後七時四〇分

七十行小說 乙種入選

貸家札

深山雪路

月の第一日曜はお洗濯の日である。その月中の汚れ物を投げ込んだ押入には酸味を帶びた彼女等特有の臭氣が瀰つてゐた。それ等のものを綺麗に洗濯し、麗かに輝く春の陽に乾た時、色とりどりに翻る樣を見て姉妹はほつとした。

縁端に並んで腰掛けた英子は、間もなく春衣の張物に取りかゝつた。

たゞつゝましやかに暮さう爲には、こうした日曜でさへ新しい流行の品々を追ふことの出來ない不滿を抑へて、たゞ專念に、手まめいにシイシを張らねばならなかつた。

長閑な氣持で「君戀し」のジャズを小聲で唄つてゐた。

その時隣家との塀を翻つた生籬がぱつと華やかに動いて衣擦と共に朗かな會話が英子の耳元にじやれついて來た。

「何してるんだい?」

「春の土の香ひを嗅いでゐる尨大なのよ……」

「……氣紛れな抒情歌人?」

「厠文學の耽美者――落書から何をお悟りになりまして?」

「人間の僞らない苦惱の聲を聞いたよ。お前だつて學校のノートを取るよりそれの方が幾倍益になるか知れないぜ……」

「陰獸の淫らな吹聲はきゝたくないのよ――」

「仄暗い閨燈の夢の光に浮んだ緋色の褥がお前達の處女處女しさをどんなに甘く疲らせるものであるかを知らないで居る事がおかしいのだ――」

「不良、不良の兄樣。あれあなたの字そつくりよ」

「何!、何いつてるんだい。不良とは、お前の事だらうよ……知りたいくせに、西鶴だつて、春水だつて……江戸文學の何だつてよりもだ……」

「でも兄樣、共同便所つて何?猫にあらず犬賣つて?」

「それ見ろ、今にわかるさ、夜鷹、辻君、高等内侍か……アーア」

「兄樣それほんとお?お隣りのえ、美しい方が淫賣つて?跛さんのお姉樣が……アハヽヽそれは素敵ね!だつて兄樣思つてらつしやる癖に――」

英子は聞くまじきものをきいた彼女等は蒼い顏して慄えてゐた。英子の瞳は射つく樣に姉の顏を見据ゑて居た。

――彼女の母はすやすやと淺い眠りにあつた。

軈て扉を推いて逃ぐる敗殘の兵の樣に、その家を明けて出た。斜かいに貼つた貸屋札が、しとしとゝ春雨にぬれてゐた。

女性に祝福あれ 爽々しい五月祭り

雨に浄められた大連運動場 美しい人の渦巻き

懸念された朝まだきの五月雨も風に吹き飛ばされてけふの五月祭は朗かに晴れ渡つた「五月祭は娘の祭」である大連運動場を指してはち切れそうな女學生たちが輕裝で集ひ合ふのも清々しくそしてけふのまつりを見やうとする婦人子供達の賑やかさ、どの電車もどの電車も、ざわめかしい鈴成りである、祝福された「五月祭」よ、女の祭よけふこそ滿洲婦人の健やかな美しさを見せる日である。かくて惠まれた五月祭は午前十時半となるや千葉豐治夫人の晴れやかな開會の辭によつて祭の幕は切つて落された見れば大運動場のまん中には二十八本のメイボールが美しく立つてこの日のかぐはしさを語つてゐるやうだ

滿洲の春を讃えて唄ひ踊る

百花亂れ咲く見物席

會長の石本市長は爾來植民地には男の催し物は澤山あつたが未だ婦人の催しとては一度もなく今回初めての五月まつりに今日の婦人の日を高らかに唄ひませうと挨拶を述べ一愈市内各小學女生の半輪體操から始まつた

可憐な約千人許りの少女が各自竹片を半輪に持つて優美な伸々した姿の中に一糸亂れぬ熟練に見物人を感心させる、次に市中各女學生の五月踊で純白の上衣に黑のスカートお揃の二千二百人の女生が廣い運動場も一杯に「凍る土から芽に芽が萠えて」と歌聲に連れて心ひろぐ＼滿洲野の五月を胡蝶の様に踊り廻る麗しい姿に兩側のスタンドに並居る見物人も

恍惚と魅了されて了ふ續いて中華青年會女學生の落霞舞は百人ばかりの乙女が手に＼桃黄宵の布片を持つて春風に靡しつ＼心憂る様な樂の音に合して風に舞ふ扇の様に踊つて廻つた、此時分には天氣も全く晴れ上つて一電車毎に押し寄せる群衆の群で東洋一を誇る此大運動場も周りのスタンドは色とりぐ＼の美しい婦人の群で百花亂れ咲いた花園の様な賑やかさ、流石婦人デーと思はしめた次に

數千の小學校女生が一つ塊の様に先生の指揮の下に整然と踊り收めて朝の部は終つた、晝からは風も暖かくなり家族連れの見物人が尚も續々押し寄せる、先づ本日の中心であるメイボールダンスが始まつて各女生がボールから垂れた布を持つて靜かに踊つて廻り清楚な中世紀のクラシカルな英國の田園情緒を偲はしめる中畔月が終るとスタンドに居た一般華青年會女學生の支那情調豐な踊

老も若きも日支婦人も各女生徒も入亂れて渦巻行進が始まり廣いグラウンドを美しい波に渦巻つ續いて婦人全部で五月をどりに舞狂ひ「たんとをどろよをどらんせ」と終つて參會者一同起立の上君が代を齊唱して散會したのは三時前だつた

大連魚市場 兒玉町で開場式

神田水産會長を初め 官民多數參集し盛大に擧行

關東州水産會の大連魚市場開場式は十二日正午から兒玉町の新市場で擧行、神田水産會長をはじめ各會員、當業者等の他に來賓として木下長官、田中民政署長、石本市長、佐藤商議會頭其他有力者等併せて四百餘名參集し、先づ臼井技師の工事報告、神田會長の式辭あつて後

關東長官、滿鐵社長（岡理事代）大連民政署長、大連市長、商議會頭、當業者總代高橋德藏、仲買人組合總代安達惣十郎等の諸氏の祝辭及び市場長井上理吉氏の答辭あり、午後一時過ぎ式を了りて宴に入り撲擬店、餘興等の催しあり盛會であつた

福井縣の見本市

けふ來連す

福井縣内務部長中谷秀氏は滿洲における見本市開催のため縣下の絹織物業關係者十數氏を同件十二日午前入港の香港丸で來連したが左の如く語る

滿洲にはこれまで隨分厄介になり昨年迄は双物漆器の見本市を開き即賣を行つたものですが今回は主として織物の宣傳をなす積りで即賣は行はず豫約を行ふに止めたいと思つてゐます、大連で三日、奉天二日、哈爾賓二日の豫定でゐます種類には[illegible]絹紬、羽二重、不二絹等殊に最近は人造絹の製造が盛んになつてきてゐます輸出額も年額七千餘萬圓に達し他縣を遙かに拔いてゐる狀態です又色々御厄介をかけると思ひますがよろしく

大商と一中勝つ

全滿中等學校籠球大會

南滿工專主催本社後援の全滿中等學校第二回バスケット大會は十二日午前九時より伏見臺工事コートに行はれた參加テイームは大連一二中、大連商業、奉天中學、旅順二中（鞍山中學は都合により不參加）の五校で選手入場式に次ぎ直にゲームを開始

第一回戰の奉中對大商は三四―二で大商斷然大勝し第二回戰の旅順二中對大連一中は兩軍共前半緊張して接戰となつたが後半に於いて大連一中大に奮ひ二六―十七で大連一中の勝となつたが午後引續き決勝戰を行ふ筈である

勸業公司農場を襲ひ 部落民大擧し暴行

警戒中の警官及公司主任重傷 奉天の西、墾太堡で

【奉天特電十二日發】奉天西方約八里墾太堡の勸業公司では六日種蒔せんとして鮮人と支那人苦力を使用し作業中突如同地方農民が大擧し暴力を以て

妨害し一時おさまつたが保護のため奉天總領事館警察より警官六名出張警戒中の處十一日午前十一時ごろ警官並に公司員の隙に乘じ西墾太堡農民百七八十名が鐵棍棒その他の兇器を所持し作業中の苦力三名を拉致し沙嶺に押送中を官憲が發見出張し無事に之を

奪回し公司員と共に引揚の途中又復多數の農民が同一行を包圍し暴行を加へた、之がため船越、菅原の兩巡査は重輕傷を負ひ公司主任も重傷を負つた、暴民は血を見て喊聲を擧げて引揚げた急報に接した奉天總領事館警察では十一日午後八時二十分發列車で伊藤警部以下警官二十三名は青島警察醫及び公司員數名と共に出張警戒中である

支那側では右暴民の妨害に對し取締の名儀を以て巡官、巡警を派し警戒中であるが、裏面では煽動してゐる模樣で益々險惡化せんとしてゐる

ボロ飛行機で 美事に飛來

獨逸の青年飛行家ケ男到着 まだ米大陸横斷計畫

【立川十二日發電】十一日午後三時四十分ケーニツヒ男操縱の豆飛行機は立川に着陸した男は未だ二十三歳のお坊ちやんらしい若やかな顔をニコ＼／させて後部の座席から籠を取り出し嚴重に縛つた針金を解いて中にうづくまつてゐる愛猫を取り出し大事にこれを胸に…

…科へ飛び失れで目的を達したのであるが、今少し飛んで見たくなつてテヘラン、カラチ、カルカツタ、[illegible]、新嘉坡各地を飛んでゐる中遂に東京迄來た譯だ

自働自轉車より弱いモーターなので却々苦心が入ります今日迄一萬哩餘飛んで來ましたがこれから米國大陸を横斷して是非本國迄飛行を續ける積りである

遼陽の城壁崩壞し 民家五戸粉碎さる

廿數名埋沒し死體十七個發掘 今曉高麗門附近で

【遼陽特電十二日發】十二日午前二時頃遼陽城東門の北方高麗門附近の城壁が俄然崩壞し近接せる民家五戸はその下敷となつて壓碎され住居者廿數名が埋沒されたので大騷ぎとなり直に發掘に着手したが十二日朝までに發掘された死體は十七個である、原因は數日來の風雨の爲めであらうと

子弟の敎育に 惱む中間驛の人たち

慰問使安奉線から撫順線へ

【安東特電十一日發】滿鐵沿線社員慰問の藤根理事一行は十一日午前九時鷄冠山を出發蛤蟆塘に到る六驛四保線丁場を順次に訪れ安奉全線の慰問を終つた

安奉線は本線と異り山また山で隧道の數が廿六七もありいづれも番人がゐて列車の通過する毎に旗を振つて安全を知らしてゐる、驛までは二三里それも山越といふ全然人寰から隔絶した仙人生活で都會人には一日も辛抱されさうもない保線丁場の人々も同様だが彼等は健氣にも列車の安全のために迫ひ來る無聊と鬪ひつゝ默々として職務にいそしんでゐるのである

五道溝隧道番人の妻君は背に嬰兒を揹へ左右に二人の幼兒を隨へて社長からの贈り物を受取つた彼女は六人の兒女の母で此の山里に八年前から住んでゐるが少しも寂しくないと答へて一同を感激させたが生れて初めて手にした玩具に珍し氣に眼を瞠る幼兒の面貌はいぢらしかつた、或老人が贈り物に對して歡喜の涙に咽ぶなどかうした和やかな狀景は到る處に展開された

藤根理事の「何か不足はないか」との質問に對して彼等の答は眞劍であり自己の滿足を求むる以上に已み難い必然の聲であつたそれは、彼等の大部分は中間驛や保線丁場の缺點たる子弟の通學問題について頭腦を惱ましてゐるのであつて鳳凰城には鷄冠山小學校の分敎場があるがそれは三年生までに限られ四年生以上は鷄冠山まで列車通學をしなければならぬ、かうした通學生の不便と途中を憂慮する親心を察した鳳凰城分敎場の敎師達から、せめて分敎場を四年生までに延長して欲しいと藤根理事に懇願したが邊疆の居住者達には都會人の夢想だに許さない苦勞を味はつてゐるのである。

藤根理事は沁み＼／とした面持で。

かうした不幸な人々を慰問することは單に彼等を喜ばすばかりでなく確に彼等の眞情を知り能ふ限りその不便を改善してやる上に於ても有意義な擧であつた

と述懷を洩らしてゐた尚一行は十四日撫順線の慰問を行ふ筈である、

石鹼箱から 拳銃二百五十挺

うらる丸の積荷の中から 大規模の密輸を發見

十一日午後入港した定期船うらる丸より神戸積みの埠頭七號倉庫に揚た積荷の中に丸に山印の石鹼入りと稱する七個の木箱があるのを不審と認め該木箱の目方を計りたるにその中二個は輕く五個は頗る重いので一應本署に持運び打開して所ローヤル拳銃の一號百挺二號百五十挺がゴロ＼／轉がり出し、しかも彈丸二萬五千發が密閉してあるを發見した、同署では本年初めての大獲物に署長初め島田司法主任以下雀躍して更に犯人逮捕に活躍中であるが、右貨物は證券持參人受取で更に手掛りないと同署では目下大阪商船、神戸各署に手配中である

段外柔道試合

柔道無段者試合は今十二日午前九時から大連滿鐵道場に於て開催された、當日は百二十餘名の申込みを紅白に分ち四級より三級、二級一級と云つた順で、まづ四級より始まつた、しかし申込者中缺席者多く試合は案外早く片づき正午迄には大部分を終つた

また大阪に ペスト續發

患者は貨物船の厨夫 府當局の狼狽極度に達す

【大阪特電十二日發】行幸を目前に控えての眞性ペスト患者發生に大恐慌を來した大阪府當局では全力を盡して防疫に努力しつゝある折柄、亦もや四月廿九日大阪入港去る十一日午後一時まで大阪鐵工所築港分工場附近に繫留中であつた大阪市山本汽船會社貨物船元山丸（三千三百噸）乘組厨夫定方明記（三〇）が十一日午後三時頃ペスト擬症と決定した

府當局の狼狽はその極に達し直にその旨を宮内省及内務省及び上京中の力石知事に急報すると共に池田警察部長初め關係諸官は悉く府廳に參集し、深更に至るまで善後策を凝議した、常所患者の腺疫は引續き試驗中であるが、眞性と決定されるのは最早や時間の問題で十二日中には決定される筈である

周水子に 六機到着

山東から歸還

幾度か延期となつてゐた山東派遣獨立飛行第七中隊飛行機は山東撤兵後、愈青島を發して周水に向ふこととなつたがこれ等六機は今十二日午後零時四十分迄に六機無事周水子に到着した、尚周水子一泊の上十三日太刀洗に向けて出發の豫定である

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

久保三丸氏

昨夜宇和島で

本社編輯局校正課長たりし久保三丸氏は本年三月頃から食道狹窄症に罹り療養中であつたが、四月下旬稍輕快に赴いたので一時退社し郷里愛媛縣宇和島に歸省靜養中の處十一日午後十時遂に死去した、享年卅三歳、氏は早稻田大學商科を出で遼東新報社に入り一昨年秋本社に轉じ溫厚の性質と勵精恪勤を以て同人の間に推稱されてゐた

船荷券紛失

大連武藏町中央運輸店事渡邊豐市は十一日午後二時頃埠頭待合室にて大阪商船發行うらる丸積込の船荷證券額面千三百圓と記載せるものと、英文貨物明細書五枚を失ひその筋へ屆け出でた

◇……旅順市役所では第九驅逐隊の歸還兵に記念盃一個づゝを贈與した

◇……張宗昌氏の敗戰で不眠不休の活動をした旅順署では事件も漸く一段落を告げたので十一日正午から署員慰勞會を催して生命の洗濯をした

◇……昨今の狂ひ天氣は全く豫想がつかぬが、十日午後二時頃開原以南中固附近一帶に亙つて直徑二ミリ位の大降雹が約一時間餘も降りつゞき窓硝子を毀された家があり中には五寸も積つた地方もあり農作物の被害甚大で廿年來の大降雹であると【鐵嶺】

コドモページ

童話　繪をかく阿闍梨（二）

江上照彦

和尚は銀の樣な長い〳〵頤鬚と、牝山羊の樣に細い〳〵眼と、阿羅漢の樣につる〳〵した頭と、醫者の樣な爪と、學者の樣な首とを持つてゐました。和尚は紫の衣に琥珀色の袈裟をつけ、手首には水晶の念珠をかけてゐました。和尚は念佛を蚊の樣な聲で唱へながら旅の沙門の前に坐りました。

「私は阿彌陀佛のお導きで參りました」旅の沙門は申しました。

「南無阿彌陀佛、南無釋迦牟尼佛」和尚は手を合せながら申しました。旅の沙門は和尚に語りはじめました。

「或夜私は越の國の野の雪の其の眞中に眠つてをりました。野原はキラ〳〵した砂糖の雪でおほはれてゐました。空には光を滿たした圓い銀の器が輝いてをりました。すると、突然あたりに金色の五光がさして阿彌陀佛が枕元にお立ちになりました。——三十の山を越え、三十の川を渡つて南の赤い椿と白い蜜柑の花の咲く火の國に月宮殿の樣な御堂があります。お前はその御堂の三十枚の襖に白衣の天女十五人、黒衣の天女十五人を畫きなさい。——と五月の風の樣なさはやかな御聲で申されますと、雲の中におかくれになつておしまひになりました。そこで私はすぐ南へ〳〵と渡鳥の旅をはじめました」

沙門は厨女の持つて來た茶をうまさうに飲みますと、終りに小さな聲で旅の歌を唱ひはじめました。

「或日訪ふたあの村に
赤い小花が咲いてゐた。
或日渡つた小川には
銀の小魚がはねてゐた。
或日通つた野原には
花も小魚も鳥も無く
ただ行く雲の影ばかり。」

旅の沙門は喇嘛塔の頂きで、胡越の風に鳴る錆た銀の鈴の樣な靜かな美しい聲で歌をうたひました。

旅の沙門の聲は、和尚が毎夜南蠻の盃でのむ槃若湯の樣に甘美でした。

旅の沙門の眼は、月夜の森の湖でした。そのまなざしには新月の光が宿つてゐました。

その眞珠の樣な齒を包む唇は靑い水の中を泳ぐ緋鯉の樣でした。和尚はこの見知らぬ沙門が何だか御佛と同く尊く思はれました。そして心を喜びに波うたせながら、御堂の新しい襖に繪をかいてもらふ事を、早速承知いたしました。旅の沙門も嬉しさうでした。

そしてその翌日から御堂に入つて繪筆をふるひはじめました。沙門はもう御飯も食べませんでした。話もいたしませんでした。その靜かな瞳の中には、蒼白い炎が燃えたつてゐました。

雲間もる日の光を受けた水仙の樣な淸らかな顏は、夜の墓場をさまよふ美しい女を思はせるほど蒼ざめて見えました。而しその白い鳩の樣な足で五色の雲を踏み、ほのかな伽羅の香りをただよはせて梵天帝釋の前に舞ひ舞ふ天女の姿をかきあげる度に、かすかな微笑が沙門の唇にうかびました。

時速四十五哩のモーターボート

此の前米國のフロリダで催されたモーターボートの競爭にマルコルムポープの操縦したキツド號は一時間四五、〇五哩のスピードを出してモーターボートの新しいレコードをつくりました。此の舟は寫眞にあるやうにお尻の方を一寸水に入れただけで舟の大部分を水の上に現しながら素晴らしい勢ひで走るのです

新綠の春……◇　野外寫生のシーズンが來た

南山麓小學校　高野雲多路

春！滿洲の春！

きくだにうれしい事です。くすぶつた冬の滿洲からよみがへつた春です。うす綠にもえ立つ樹木、若葉を縫うて

桃梨櫻 の色どり、稚樹のあやつる滿洲の春はほんとに春を讃美する小鳥。自然の神うに、大自然の美しい行進曲です。この美しい春の行進曲につれて私達誰にでも持つてゐる美しい心が躍ります、やわらかい春光を背にし三脚に腰を据て新しい春の生命を繪に寫す時私達は人間に生れた永遠のよろこびを祝福せずには居られません。皆さん大自然の織なす春の美しさに私達誰にでもある美しい心をのび〳〵と成長させやうではありませんか。

皆さん は四月頃までは御教室や御部屋の中で靜物等を寫生した事でせう。しかし今日この頃では、自然の美しさに誘ほれて室内でぢつと寫生する事が耐え切れなくなつて「先生！野外寫生に行きませう……」「公園を寫生しませう」と先生にねだる事でせう。春の美しさに誘はれて——春の美しさを自分の心に寫さうとして——。皆さんどん〳〵先生にねだつて春の美しさを捉へなさい。又春も皆樣の繪筆に染まる事をどの位喜んでゐるか知れません。

うすく 霞んだ空、憎らしいほど美しい柳の若葉、赤い瓦、靑磁色の屋根、灰色のコンクリート建、思うただけでも美しいそして嬉しい氣がします。まして鏡ケ池や彌生ケ池、虎溪橋附近等のやうに水を配した春の風景は又一段の面白味があります。老虎灘、星ケ浦、傅家庄等の春の海も亦捨難い趣きがあります。だぶり〳〵とゆるやかに渚を洗ふ波、紺靑の海の色、新綠を着けた島々、遠く近く見えるジャンクの帆影、皆繪そのまゝです。學校の寫生の時間ばかりでなく土曜の午後

日曜日 等には舊友達とうち連れて郊外の春を訪れやうではありませんか。繪は自然と人との問答です。畫を描くといふ事は、自然を愛すること自然を知る事自然を見る目をよくする事です。見る事のよろこびを感ずる人は幸福な人です。自然の美しさは實に微妙なものでその美しさを見ること、さとる事は私達人間に與へられた神の賜です。皆さん、ほんとうに自然に向つて眞面目に僞りなく無心で眺めてごらん。誰にでも美しい心が

心の奥 の奥からむく〳〵とわいて來ます。殊に今日この頃のやうになごやかなそして美しい春の綠や色彩をみつめた時に、ほんとうに神の與へたその心に近づくやうな氣がします。そうして其處に寫しなされた繪は自分の感じた心の表現です。この美しい心を繪を描く事によつて益々美しい心にしやうではありませんか。美を愛する心、それがやがて善を愛する心ともなる事と知られねばなりません。

學習室　海水中の鹽の量

海の水の鹽辛いことは皆さんよく御存じであるが、さて海の水の中にどの位鹽が含まれてゐるかといふと海によつて多少の違ひはあるが先づ平均百分の一位で、世界中の海に含まれてゐる鹽の總量は約一億五十萬噸、之を陸に積んで見ると、四百尺の厚さで世界中の大陸を覆ふことが出來る。其の數をもとにして地球の年齡を計算した學者があるが、彼に依ると、これだけの鹽が海水に出來るには實に九千萬年もかゝつてゐるといふことである。

二ドメノ大チャンノタンケン（48）

ハルミチ作・ジラウ畫

コチラハ　シマノムスメタチデス。大チャンガ　マワウセイバツニ　モリノナカニ　ハイツテカラ　ナカナカ　カヘツテコナイノデ　ミンナハ　ヒタイヲアツメテ　シンパイシマシタ。

「イママデ　カヘツテコナイトコロヲミルト　キツト　マワウノタメニ　コロサレテシマツタノカモシレナイ」ムスメタチハ　カナシサウニ　モリノハウヲ　ナガメマシタ。

ソノトキデス。モリノナカカラ「ワンワン」ト　ホエナガラ　ブルガ　トビダシテキマシタ。ソシテ　オドロイテヰル　ムスメタチノ　スソヲクワヘテ　ドコカヘ　ツレテユカウトシマス

童謠　雨上り

武藤一枝

雨、雨、止んだ、
雲の間から
お日さんが照らす
若葉がぬれて
涼しい風だ、
雨、雨、止んだ
桃の蕾に
冷たい露が
きら〳〵光つて
きれいだな、

南門

香帆琉

斜陽
夕焼
南門の
高い瓦に
鵲が
並んで啼いて
日が暮れる

鈴の音
夕月
南門を
花嫁御僚は
幌車
並んで通つて
日が暮れる

學校だより

◇修學旅行　大廣場、沙河口、嶺前三小學校の尋常六年生は十五日より奉天撫順方面に修學旅行を行ふと

新刊教育書紹介

▲愛兒と家庭（五月號）兒童と榮養問題（越川直作）新一年の保護者へ（永島可慶）圖書供養（外河勝良）初歩の美術と手指使用に就いて（武田辰二）子供と金錢について（今永茂）其他文藝趣味愛兒のページ等（二十五錢、大連獎學會）

▲理科教育（五月號）學者を尊重せよ、醬油は如何にして出來るか、先驅者となる子弟の教養、米國に於ける化學教育、其の他研究、子供ペ　ジ等（定價四十錢、東京小石川區雜司ケ谷理科教育研究會）

金剛呪門 (236)

山中峰太郎作 小田富彌畫

合縁奇縁

暗い淚を下した重兵衛、沈みきつた感慨の底から、髮の白い顏を上げて、

「いえ、もう、わたくしも、この年になりまして、子供といふてはあの數之助が、一人でござりますし、それを思ひますと、寂しい氣もいたしてをりまする。さうした子供がまた一人、ありますことは何ぼう心づよいことかと存じますし、……」

と、言ひかけて、隼の顏色を、オロ／＼しながら見まもつた。

「では、お引き取り下さると？」

と、隼、明るい顏になつた。

「それは、もう、一刻も早う、親子の名のりをいたしたう存じます」

「あゝそれは重疊！」

「何から何まで、思ひがけないお心添へをいただきまして」

「いや、しかし、お家さんが何とか言はれはしませんかな？」

「ヘヱ、それも今となりましては、子供が一人ふえますことで、かへツて喜んでくれませうとも今さら、それを、どうのかうのとゆふことは、毛頭、あるまいことゝ思ひますんで」

「御尤も！あなたのお後を取る人は、數之助さんと、これは言ふまでもない、極つてゐますでな。では、二三日うちに今のを連れてきますが、……しかし、御主人！」

と、またも隼が改まつて、

「その數之助さんのことで、私にもう一つ、口入れをさせて貰ひたい、といふのは、……」

「へえ、……？」

「……まだお話が？」

と、重兵衛は、なほも打騷ぐ胸を靜めかねた。

「ほかでもない話で、今度の騷ぎも、元はといふと、數之助さんが祇園がよひを成された所から、かうした事が湧いてきたんで……」

「へえ、それはもう、仰せのとほりで、あれも何分、若い身そらでいつのまに遊びを覺えましたものか、家內もそれを、氣づゝなう思ふてをりまする」

「成程、ところで、私は一氣に申しますが、……」

「ヘエ？」

「お若い數之助さんを、いつまでお獨りでお置きになるのでもありますまい」

「それは、元より、その樣に思つてをりまするが……？」

「と申して、祇園の舞妓を、こゝの若旦那の御本妻にといふことは……」

「そ、それは、できませぬ、堅氣一方の十合の家に、それは、先祖の手前、また、世間さまに對しても、できない御相談でござります」

「いや、さうなされと申すのではない」

「あゝ左樣で、へえ？」

「といふのは、實は、あのお京さんですがな、……」

「あゝお京さんを、……？」

「御存じのやうに、この西陣の桂五郎さんの妹で」

「いかにも、へえ」

「今こそ桂さんは、あゝして男を賣つてゐますが、家柄は元々、丹波の武士なので、血統は正しい者系圖の確なものを、持つてをります」

「な、なるほど」

「氣性は御存じの、あれも堅い一方で、極人が好ろしい」

「それは承知してゐますんで」

「お京さんはまた兄照ひの、やさしい氣だてのうちに、凛としてゐるのも、御存じのとほりで、それに顏だちは、あのとほり、……」

「へえ、それは仰せのとほりで、お京さんには、皆が感心してをります」

「どんな大家にゐて、大勢の人でも使ひこなせる氣象者でもありますしな」

「……」

「おわかりでせう、數之助さんの御寮人さんにどうで御座らうかと……」

「……」

重兵衛、ジツと瞳を閉ぢた。

……さて、何も縁ではあるけれども、？

と、考へに沈んだ時、廊下にパタ／＼と足音が聞えて、

「大旦那はん！、大旦那はん！」

と、松吉が叫びながら走つてきた。●

月形半平太の解說を聽く

最近の大連映畫解說界は時代の進展に伴ふ新人が現はれず昔日の小波小笠原、橘、三君の黄金時代も過ぎて名解說者無く寂寥を感ずる時、獨り演藝館に返り咲いた大山峰月君が氣を吐いて好評を博し現在の大連映畫界に於ける第一人者と目されてゐる即ち浪速館に在つて時代劇の解說に嬌激な調子を以て知られてゐた小波痴外君は昨秋天津に去り平調な解說を得意として名聲のあつた帝國館の橘天桂君また近來甚だ振はず昔日の俤無く小笠原ライオン君はその獨特の奇調を以て一部フアンに喝采を博するも時代は漸く過ぎ去つた大いで現れた生流恭美君はマキノ映畫を離れて日活映畫に乘り切らず竹井昌二郎君また喜劇の畑を出でず松葉詩郎君も亦、來連當時の如き熱に乏しく解說界は全く沈滯しつゝある

さて大山峰月君の解說であるが目下演藝館に上映中の月形半平太の初日を聽いたまゝを記すと全篇を通じて可成り調子を高めて熱をこめた解說を以て堂々「月形半平太」をこなしてゐる、私が聽いたのは一文字國軍の店先からであるが、名文を以て有名なタイトル文によつたのは悧巧な行方であるが、名文に索制されて稍一本調子で押し切つた爲めに折角の臺辭廻しの受渡しが際立たず變化にとぼしい嫌ひがあるがその代り臭味がない、然しもつと平調に出て豪辭廻しを更に强調した方が效果的であるまいか、樂入が月形を刺し損ねる場面ではじめて「あります」といふ言葉を耳にしたが、あの邊祇園の夜を縫ふ戀の達引の場面にまで調子を張つたことは軟調な氣分を固くして潤ひが充分でない、月形の心理描寫としても、も少し平調を混じへた方が最後のピツチをあげるのに樂でより以上效果がある、伴奏との關係も矢鱈な所謂四館協定を打破して愼重な映出を考慮してゐるが、も少し樂に渡して欲しい

例へば「春雨じや濡れて歸らう」といふタイトルまでに樂が入らないのは淋しい、淡い哀愁をそゝる低調な遠間の伴奏が欲しいまた獅子舞から國重の部屋への伴奏は甚だ效果的であるが、その後のカツトバツク等にまで斷續的に延長したのは一考を煩はしたい、最後の「男子志を立てゝ」のクライマツクスでは大山君の名調が斷然光つて大喝采を博し立派な熱演振りである妄評多謝

電園下のサーカス

膃肭臍が評判

東洋一の稱ある木下巡業團の大サーカスは目下電氣遊園下の空地で大規模な小屋掛けをなし晝夜二回興行で連日大好評を博してゐるが演藝種目はサーカスの人氣を集めてゐる十五萬圓といふ膃肭臍四頭の演技をはじめ大小五頭の象の曲藝、獨特の空中大飛行術、金線上の一輪車曲乘り、梯子曲乘、高等馬術其他の曲藝を網羅しまた花家成駒や安來節娘子軍、舞踊等千變萬化の演藝で大喝采を博してゐる【寫眞は膃肭臍の妙技】

歌劇二の替

一部變更さる

歌舞伎座の日本少女歌劇座は好評裡に今夕から二の替りを出すがレヴユウ「昭和行列」が大好評につき再上演するため左の如く一部プログラムが變更された

歌劇「今樣浦島」一幕
同「牧場の王子」一幕
レヴユウ「昭和行列」十景
歌劇「阿波の鳴戸」一幕
同「女軍出征」一幕

近く女義太夫綾助を招聘する叶治郎師匠がこの頃また義太夫が振はないといふので▲最近大阪で流行してゐる會費一月一圓でさわりの面白い處だけを素人に教へる會を組織するとのこと▲またデリーニユースの濱村社長は殖民地の素人屋に三味線の音が聞えてこそ永住する氣にもなるから▲大いに淸元を家庭に宣傳して日本趣味を鼓吹しようと大童

滿鐵組織改革案を愈よ來月の株主總會に提出
山本社長今夜發歸任に先ちて首相と懇談を遂ぐ

【東京特電十一日發】山本滿鐵社長は十二日午後八時四十五分東京發歸任することに決定したので[illegible]田中首相を訪問し滿鐵組織改革案につき懇談を遂げ[illegible]六月二十日の株主總會に附議決定[illegible]但し增資せず、資金の必要ある場合は外債その他の方法による

三、滿鐵事業の分離については鐵道事業の分離、埠頭（大連）及び行政事務は漸次分離する方針をとり、病院、小學校等民國經營可能な事業は獨立せしむ

四、社内の内部組織改正のため定款の改正をなす

不戰條約問題で内田伯拗ねるか
政府諒解策に腐心す

【東京十二日發電】不戰條約案に關し内田伯は政府の措置に不滿を懷いてゐるらしく九日箱根の別莊に赴き靜養と稱し一切の訪問客を避けてゐる政府は内田伯が輕々に進退する事はないと樂觀してゐるが萬一を慮り伯に對し不戰條約問題の今日迄の經過並に留保に關する政府案の内容を詳細說明諒解を求むる事となつた今明日中多分前田法制局長官邊が訪問するであらう

を擧げ協議中であつたが十一日の會議で正式に治外法權撤廢は時期尚早と認むとの決議をなしたついた

濟南引揚の先發隊
青島に到着

【青島特電十一日發】濟南の第三師團司令部及び膠濟沿線の警備隊引揚の先發隊として野砲兵第三聯隊本部及び砲兵第六十八聯隊の一部は本日午後五時青島軍用停車場に官民多數の出迎へを受けて無事地に歸り十一日青島に向ふ豫定である

興務省に
きまるか

【東京十一日發電】政府は新設省の名稱につき前出法制局長官をして拓務省を第一案として二上書記官長に提示交涉せしめて居るが樞府側で名稱問題につき最も強硬に變更方を固執して居る江木顧問官は拓殖省を拓務とするも五十步百步で朝鮮在住者のきらふ植民地氣分が拔けるものでないと稱し居り結局興務省が有望である

正米豆粕併置
東米認可を求む

【東京十一日發電】商工省より昨年東米豆粕市場不振につき改善すべき旨注意を受けた東米では種々調査の結果此の際あらたに設置する正米部の實績を見た上で正米市場項要第二條により豆粕を同部に併置して延取引とするに決し、十一日長野理事は商工省に出頭該案を提出し詳細說明した、商工省としては同第二條において雜穀又は肥料の併置を認めたるは從來の行がかり上やむを得ず認められたるもので將來あらたに併置することは相當の考慮を要するものなりとして愼重の態度を取つて居る

湖北殘軍の蜂起と馮系軍隊の行動嚴重監視
何應欽氏南京より來漢して
武漢地方頗る不穩

【漢口十二日發電】參謀總長何應欽氏は昨夜南京より軍艦威勝號にて來着したが、蔣介石氏の蜂漢後緊張を缺ぎたる武漢駐在各軍を蔣氏に代つて整備統一し、湖北殘軍が廣西軍と呼應して蜂起せんとするに備ふると共に武陽關附近に駐屯して動かざる馮玉祥系軍隊の行動を嚴重に監視せんとするものゝ如くで李宗仁氏等の廣東攻擊以來當地方にも不穩な空氣が瀰漫してゐる

國民政府が新式武器を購入
米國、教官數名を派遣

【上海十二日發電】國民政府と米國との間に多量の新式武器賣買契約成立し近く米國より輸送を開始し米國教官數名が派遣さるゝ事に決定した

再度の空中攻擊をさけるため沙面前面の外國軍艦の間取分け我驅逐艦の周圍にづうくしく近づいて動かずその砲口を廣東市に向け攻擊策を講じて居るので外國領事團は引續き同艦隊の移動を督促しつゝある

圖々しい謀叛艦隊
我艦の間にて空中攻擊回避

【香港十一日發電】十日に至り廣東は稍鎭靜に復し商店は大部分門戶を開いたが戒嚴令は依然解かれず警戒嚴重を極めて居る、九日の空中よりの爆彈投下で可なりの脅威を受けた廣西へ寢返つた謀叛艦隊は十日午後に至るも尙降伏せず

治外法權撤廢は時期尚早の決議
四國商議委員協議で

【上海十二日發電】日英米佛商業會議所は治外法權撤廢につき委員

廣西省境を越えて湖南軍續々南下す
廣西軍の背後を攻擊すべく

【漢口十二日發電】永州より當地軍事司令部への入電によれば湖南軍は中央の命に依り廣西軍の背後を衝くべく續々南下し既に廣西省境を超え全州を占領し更に南下進擊しつゝありと

漢冶萍國營却下
當分現狀維持に決す

【南京十一日發電】漢冶萍問題は曩に國民政府經理委員に於て日本の借款四千五百萬元の元利支拂を爲すは容易なるに依り之れを國營とすべしとの決議がなされたが國民政府行政委員會にては斯る行爲は穩當ならずとして却下するに決し茲に漢冶萍公司は當分現狀維持をなし何等干涉されぬ事となり該問題交渉のため來京せる公森財務官は事情聽取の上十一日發上海に向つた

海軍慰問使動靜

【上海十一日發電】海軍慰問使山梨侍從武官は十一日午後二時上海丸にて着滬した、十二日は海上部隊陸戰隊を檢閱し十三日は第一遣外艦隊の觀兵式同文書院參觀、十四日は驅逐艦嵯峨で溯江し南京、蕪湖等より重慶に至り六月八日當

手數料引下と金融助成案
安東取引所の二問題
理事會の方針決定

【安東特信】仲買人組合から安東取引所に要求書を提出中であつた手數料引下案と金融助成案の二問題は、同取引所理事會の結果次の三項を以て仲買人組合と協調するところあり、仲買人組合も原則としてこれを認め今後兩者に於て具體案を研究することゝなつた即ち

一、手數料の引下（賣買手數料のみを指す）は委託賣買の誘發策を研究し取引人の純收入增加を趣旨として具體案を作ること

二、更に此機會に於て委託賣買に對する責任の輕重、期限の長短價値の高下等を考慮して、從來採り來つた單率制を改正し複率制に改むることにその研究を續くること

三、金融助成の方法としては土地金融會の創立、即ち商事會社をして不動產に對する金融の途を開かしめ、決濟不能の場合は仲買人組合から成る土地金融會が擔保物件に就て責任を買ふと云ふ組織から成る金融晋の運用を以つて最も機宜に適するものと認むる

これに對し支那人關係商店方面の觀測としては

一、手數料の引下は單に賣買手數料のみの問題で委託手數料引下げで無い限り銀貨を要する商人

極東白系露人の大同團結實現か
ホルワット氏が首領

【哈爾賓特信】白系露字紙の報ずる處によると極東における白系露國避難民の大同團結は漸く現實化せんとしつゝあつて上海、哈爾賓にある白系幹部は必死の努力をもつて內部的には黨の結束を鞏固にするとゝもに外部に對しては各國の同情と支援を得んとしてゐるが最近ホルワット將軍を首班とする左の如き各區代表が新任されることゝなつたと傳へてゐる

黑龍省代表	シリニコフ
吉林省代表	リユースリンスキー
奉天省代表	ブロンスキー
長春代表	ブーニン
黑河代表	ザボリスキー
南滿代表	ウオストローチン
天津代表	ウエルチビツキー
日本代表	ロマーエフ

尙この外東支各沿線は全六區に分ち第一區を哈爾賓として總代表を置くことになつてゐるが目下尙組織中である

には何等關係ない

二、思惑賣買者以外銀貨を要する商人は滿銀あり、支那側の銀貨現場があつて無手數料で銀貨が仰げる今日に、思惑を外にしては取引所のこの改正案は何等吾々に關係はない

三、思惑賣買は今日の如く財界が沈衰して居り朝鮮人方面が手を出せなくなつて居る現狀に、不動產金融が何程の効を奏するかは興味ある問題である

との觀測を以てゐる

張宗昌軍の敗兵塘沽に送還
きのふ大連警察署が

張宗昌軍の敗兵に對してはその取締嚴重を極めてゐるが尙秘そかに苦力、商人に身をやつして來連市內各客棧に投宿してゐるので大連署においてはこのうち適當の職業のなきもの即ち軍務處副官徐漢卿以下三十名を州外に追放する事となり支那側有志より旅費を醵め十二日午後出帆の長平丸にて塘沽に送還した

黑田次官一行
けふ着奉する

【奉天特信】黑田大藏次官一行は十二日午後五時半來奉する筈であつたが左の如く日程を變更した

▲十三日午前十一時半湯崗子より來奉、同日撫順往復▲十四日奉天滯在▲十五日午前七時發北行四平街へ

早大學生不穩

【東京十一日發電】早稻田大學では雄辯會を解散せしめた結果學生間に不穩の形勢を招來し今朝十時約七百名の學生（雄辯會を死守せよ）と赤書せる旗を先頭に校庭に入り込み學校當局攻擊の演說會を開き前雄辯會長大山郁夫氏は學生の歡呼に迎へられて來場激越な演說をなし氣勢をあげ、飽く迄雄辯會解散に反抗するを申し合せ午後一時過ぎ散會したが又往年の學生騷動を繰返すのではないかと觀られて居る

市長の在職中に職務管掌は出來ぬ
大連民政署當局談

大連市の助役收入役が去月二十日より缺員の儘となつて居り市中に非難の聲もあるので第一監督官廳たる大連民政署當局は兩三日前助役收入役選任方を市當局に促したことに就ては

一般にも非難があり

實際問題としても重要機關の設定は速かならしむる必要ありと考へたので一應注意はした、しかし注意はどこまでも注意に過ぎないので嚴命だとか干涉だとか云ふものではない、又職務管掌などと云つたところでそんな事は市長の在職中に行ひ得べきことではない、從つて未だ考へたこともない此まゝ延引を續けたらどうするつもりかと聞かれたところで今お答へするわけには行かぬ、只官廳としてとる手段は總て法の命ずるところに從ふのであると申上げるまでゞある

此の間

にありて大連民政署は市長の職權に對し監督權を發動して警告を與へ此の上選任延引せば職務管掌を行はんなどと誇大に誤報を傳へるものがあつたため、一部市會議員は萬一かゝることが眞實なりとすれば、官憲の自治に對する干涉これより甚だしきはなく市にとつて由々敷大事であると憤慨してゐるが、助役のみにても職務管掌を行ふことなきに市長の在職中職務管掌を行ふが如きは有り得べからざることで、右に對し吉野民政署地方課長は語る

山本社長歸社期
陸路、十六日夜着連

【東京特電十二日發】山本滿鐵社長は十二日午後八時四十五分東京驛發歸任の途に就いたが十三日夜下關着、十四日夜京城着、同地一泊、十五日朝京城發、十六日午後六時大連驛着の豫定である

副島千八氏
滿鐵囑託決定

曩に商工省商務局長を辭職した副島千八氏が鞍山製鐵所の經營に當ることゝなつたことは既報の如くであるが、氏は取りあへず滿鐵囑託となつたので遠からず來滿する筈である

太平洋沿岸評議會議長に井上氏

【紐育十日發電】太平洋問題調査會の太平洋沿岸評議會議長レイマン、ウイルバー氏（現米國內務長官）の後任として我井上準之助氏が任命された

大連と呼應し哈爾賓でも運動
河豆輸出稅の原地徵收には
斷然として反對

【哈爾賓特信】河豆の輸出稅二重徵收問題に關し當地でも大連の運動に相呼應して反對の氣勢をあげることゝなり、特產商組合では總領事館からの諮問を受け九日午後三時から商業會議所において協議會を開いて輸出稅現地徵收反對の態度を明かにするとゝもに

具體的

運動方法に關して凝議する處があつたしかして一方右問題に關し當地海關ではその不當を自認したものか當地海關で一度徵稅したものに對しては大連海關において免稅され得べき何等かの辦法を講ずる意志あることを非公式に日本側に申出たが、日本側では輸出稅を原地において徵收するは根本的に不合理であり且つ一旦納稅濟のものゝ雖も

市中に

出で轉々賣買されるにおいては遂にその河豆と然らざるもの又は納稅濟と否との辨別に苦むのみならず、加工品となる場合には全然判別し難くなるといふ見地から飽くまで既定の方針に從つて反對する意嚮であると

築港事務に微力を捧ぐ
滿鐵技術顧問服部氏談

新に滿鐵技術顧問に任ぜられ約七ケ月に亙つて米國の港灣視察中であつた服部省三氏は夫人同伴十一日入港のうらる丸で來連した氏は全然今まで關係のなかつた譯ではないよ、甘井子築港のプランは私が三港の港務部長をやつてゐた頃樹てたもので、一昨年も來たし昨年も二月と四月と八月にその方の仕事で來連した、だが滿鐵社員として來たのは今度初めてゞ主として港灣方面に就いて微力を捧げるつもりでゐる米國における各港灣に就いては具さに視察して來たが夫々特色があつて色々參考になつた、自分としては甘井子築港以外の港灣については全然白紙である、抱負だとか專門的な話なぞはまたゆつくり話そう

人事

▲森初太郞氏（大連港水先案內人）同上

▲朝倉希一氏（鐵道省工作局車輛課長）十一日午後八時三十分着列車で來連ヤマトホテルに投宿

▲鈴木貞氏（同工作局技師）同

▲森下知次郞氏（奉天驛長）同

尙氏は佐野義勝氏を同伴し上陸

安田猫子

關東長官といふより「美味求眞」の著者で聞えた木下謙次郞氏は此のほど「美味求眞」の續編を脫稿した▲原稿の厚さは一尺に餘るさうで中には世界に凡有る動植物類の研究が主として集められ博物學者としてオーソリテイをなすものであつて之に索引を附けたら忽ち理學博士になるといふ▲此の著者が唯一つ手古摺つてゐるのは鰻であつて此奴は海水で產卵するのか淡水でするのか又成長して何年間川に棲むのか生年月日が判らない▲つまり鳥の雌雄を論ずるよりも難しいわけで此の邊がノラリクラリする鰻哲學といふ奴かナと今更の如く首を傾けてゐるといふ

一日一線（7）
滿蒙鐵道驛傳競爭を前にして
切られぬ惱みの森林鐵道吉敦線
伸びゆく沿線各地

吉敦線は、吉林、敦化間一三一哩の廣軌路で、大正十四年十月支那政府交通部と滿鐵の間に工事請負契約が成立し（これは吉會線の一部ではあるが、從來の行きがかりとは別途のものとして契約した）大正十五年三月より全線の測量をはじめ、同六月一日起工式を擧げ、十月一日假營業を開始するに至つたものである。

○—○

この全線一三一哩の間（吉林省額穆、敦化二縣に亘る）は二大森林地帶（松花江上流森林、牡丹江上流森林）が横たはり、所謂高原と盆地の連續地帶であり從つて人口も頗る稀薄。密度を以て日本內地と比較すると、

日本內地（一方里）	二、四〇〇人
吉林縣（同）	七四〇人
額穆縣（同）	八人
敦化縣（同）	七〇人

と云つたやうなもの、尙沿線で目をとめるやうな所を求めるならば、老爺嶺（吉林より六五、二粁）森林地帶で、標高千二百六十尺の所に老爺嶺驛があり、鐵道敷設前は、匪賊の横行する以外者通人の通過する者稀とされてゐたが、最近は小部落が出來、將來は木材の集散地となるであらう蛟河（吉林より九七、六粁）標高七百八十尺の盆地で人口五千と云はれてゐたが、最近鐵道敷設されてめきくく人口增加しつゝあり、木材の製板場あり、商賈の廟も日に增し多く活氣溢れて見える。

威虎嶺（吉林より一五五、八粁）標高千五百八十四尺、二道河より威虎嶺迄は長廣才嶺の森林地帶であつて、木の香の匂ひ漂ふ本線中枕木の殷送驛として年額百三十萬本と豫想されてゐる。

太平嶺（吉林より二〇〇、九粁）吉敦線第一の標高千八百四十六尺を有する高原で耕作地。敦化は古い都、即ち滿洲發祥の地と云はれ、牡丹江畔の盆地、人口一萬五千人、この地は從來幾度か匪賊の來襲を受けた「貧民の街」であつた、然るに鐵道開かれて以來活氣を見せてゐる尙この邊は特殊の風土病あり不健康地である。

○—○

產物と云へば木材で、鐵道自體も「森林鐵道」とさへ云はれてゐる。吉敦線に運び出し得る木材豫想石數は、

針葉樹	一億一千六百萬石
濶葉樹	一億一千九百萬石
計	二億三千五百萬石

しかし、これを運び出すには、いろくくの障礙がある、その一つは現在の林場は相當遠距離にあり、林區支線と云つたものを敷設せねばならぬし、又稅金の高率はこの樹林に斧鉞の入らぬ結果となり、樹齡を越えた立枯木の如何に多いことか木稅は、吉林省當局の第一の收入であつて、その高率なる木稅を他と比較すると、

安東材	九、一%
北滿材	一八乃至二一%
吉林材	三〇乃至三一、五%

と云つたもの、更に鐵道運賃の高いこと等が原因して、この豐富な森林も「切るに切られぬ惱み」を藏してゐる。

穀物類は、土地擴大したもので、將來は幾分米作が望み得られるであらう。

○—○

この鐵道は、鐵道沿線の開拓と云つたことよりも、吉會をつなぐ線と云つたことに大きな意味を持つてゐる。

この鐵道が、會寧迄結ばれた時こそ、日本の對滿政策が效果的轉機を生み來すことを豫想し、又產業的方面から云つても其價値の十全を期するとが出來る今や吉敦線通し、北鮮國境に繋がる天圖鐵道の終點老頭溝迄は六六哩、敦化からは正に呼べば應へんとする目睫の間にある。北滿と北鮮を結び、更に裏日本に連絡を豫約するこの線こそはすばらしく大きな役割を持つてゐるものである。（寫眞は吉敦沿線の白樺の林）

强盜鮮人を强奪せらる
我警官が押送の途中支那官憲の爲めに

【間島特電十一日發】往年同胞を殺害し露領へ逃亡した朝鮮人强賊二名が去三日鮮內へ潛入せんとするところを局子街領事分館凉水泉子分署員四名が逮捕し護送の途中琿春縣衙門駐在支那官憲七名のため實力を以て奪取された事件があつた、右は警察議に於ける日本の法權行動を阻止する決議を實行するに至つたものとして頗る重大視され、田中分館主任は嚴重抗議中なるが成行如何では今後日支官憲の衝突を免れまいと見られてゐる

自動車事故頻發す
一日に三件

十日午前十一時二十分ごろ大連飛彈町六一日本橋タクシー運轉手山瀨仙太郞（二七）は「大三六一」號自動車を操縱し中央公園內廣場に於て八幡町車夫合宿所車夫寶玉珍（二三）の人力車に追突し同車輪のホーク四本を折損し約二圓の損害を負はせ同日午後五時五十分ごろは對島町と若狹町の十字路に於て香取町二二大興タクシー運轉手玉迂俊（二四）の操縱する自動車と春日町三稲妻タクシー運轉手劉成（二三）の操縱する自動車が衝突し稲妻タクシーの自動車は後輪を使用に堪へざるまで破損し、また同九時五十五分には松林町四六大東タクシー運轉手張永年（二七）の操縱にかゝる自動車が常盤橋の西側に於て磐城町六二福順工場靴下職工孫德正（一七）を轢き倒し重傷を負はせたと

郵便機破壞
飛行士は無事

【東京特電十一日發】十一日午後一時二十分東京を發した郵便飛行の國枝一等飛行士操縱機は午後三時三十分戀橋河原町の田圃に不時着陸、機體は滅茶苦茶に破壞したが飛行士は微傷もせなかつた

濟南在留民の厚情に感激
歸還の途周水子に飛來した川添少佐の感想談

既報の如く原隊歸還の途十二日周水子へ飛來した飛行機空中輸送の指揮官川添少佐は歸任の感想を洩らして語る

濟南を出發する時は在留民多數の熱烈なる見送りを受け、昨年八月着任以來の厚情を思ひ去るに忍びぬものがあつた、しかし本日は天氣晴朗にて龍口のあたりは追風をうけ壯快な飛行を續けた、その後少し西に吹かれたが所要時間は二時間各機共頗る好成績であつた

炭坑電化に發電所を新設
三百五十萬圓を投じ愈よ六月中旬に起工

【撫順特信】總經費三百五十萬圓を投じて新設される發電所は諸準備着々進み愈よ六月中旬起工する事に決定、本年末迄には家屋の全部、諸機械の基礎工事を完了する豫定でこの經費四十三萬六千四百圓である、主要機械は百二十萬圓で二萬五千キロワット發電機二臺九十萬圓で一千四百五十馬力の高壓ボイラー三臺、これに附隨する配電裝置をなすのである、右は炭礦の諸事業發達電力需要の急增と共に古城子その他各坑の電化を計るための設備である、撫順現在の供給電力は第三發電所二萬五千キロ、モンドガス發電所五千キロ約三萬キロワットであるが新發電所竣功の曉はモンドガス發電所の縮小する分を差引結局七萬五千キロワットの電力供給力を有するものとなる

阪神行幸は御中止
ペストのため

【東京特電十一日發】關屋宮內次官談話

大阪、神戶にペスト續發につき斯る場合に行幸を奏請することは恐懼に堪へず當ては御取止めになるべきものと信じます

右の如くであるから當然御取止めとならう、但大島、八丈島には行幸あらせらるべしと

奉天で四十一回紳士萬引の犯行
遊興費に窮し罪を犯す

大連、奉天を股にかけて荒し廻つた怪盜の紳士萬引大連能登町二〇川口寅明かた無職堀口晟（二三）に對しては大連署に於て引續き取調中であつたが、十二日まで發覺および本人の自白した處によると三月四日奉天に於て滿鐵消費組合奉天支部より組合員の隙を窺ひ毛オーバセーター一枚價格四圓を萬引したほか大連に於て三越および鈴木吳服店等一流商店より前後十八回奉天に於て四十一回、合計五十九回價格千九百圓に相當する物品を萬引した事判明した

本人は早稻田大學豫科二年を修了後渡滿し昭和二年三月奉天より來連と同時に大連青年團を組織し幹事に就任し團員を牛耳つて來たが、翌三年三月辭任と同時に福昌公司に入社し三百餘圓の借金をつくり間もなく退社したものである、最近は大連檢番藝妓〆太郞と馴染み戀の逢瀨を續ける中遊興費に窮し遂にかゝる萬引を敢行するに至つたものである

慶應先づ勝つ
立敎との第一回戰

【東京特電十一日發】慶應對立敎第一回野球戰は十一日午後三時五十五分より神宮球場にて淺沼・池田審判・立敎先攻・バツテリー立敎細岡・小笠原・慶應宮武・伊藤雨のため七回にてコールドゲーム六A對零にて慶應勝ち・四時二十分閉戰

10A對0で早大帝大を破る

【東京特電十一日發】早・帝第一回野球戰は十一日午後三時から戶塚球場で帝大先攻にて開始され八回の表で雨のためコールドゲームとなり十A對零で早大大勝閉戰四時十七分・バツテリー(早大)松木伊丹(帝大)遠藤・古館・小林・宮澤

デ盃戰 歐洲ゾーン 第二回戰成績

【東京特電十二日發】デ盃歐州ゾーン第二回戰各地戰績左の如し

▲イギリス對ポーランド（ダブルス）

イギリス		ポーランド
ジークロ・レリース	六—一 六—四 六—三	ストラロー・ローチ
シーイア・メス		

でイギリスはスエーデン對南アフリカの勝者と對抗する權利を獲得した

▲ドイツは左のスコアで對スペイン第一日に捷つた

ドイツ		スペイン
スモール	六—一 六—一 六—三	アイアー
デンバー・ヴエル		
ダーアル・プレン	六—三 五—七 六—四 四—六 六—四	シンドリユー

▲チエツクスロバキアは對ベルギー第二日にダブルスにて勝者となりデンマルク對ギリシヤの勝者と對戰することゝなつた。スコア左の如し

チエツク		ベルギー
コツエハ	六—二	ラクロア
アセナウエル	六—三 六—四	エーバンク

フ大統領招待

【ワシントン特電】アメリカ大統領フーヴアー氏は來る廿一日白亞館庭球コートで行はるべき模範テニス試合にてアメリカデ盃選手と試合せしむる爲め日本及びカナダ兩國デ盃選手を招待することに決した

滿蒙鐵道驛傳競爭
所要時間豫想懸賞募集

應募規定

一、紅白兩班の中全コースを規定通り完全に踏破して先に歸着せる班の全所要日時を豫想投票すること

◇參考　競爭規定は十五鐵道三千四百餘哩を片道は必ず通過することソレ以外の場合に於ける交通機關は無制限で出發點及び歸着點は共に大連驛

一、所要日時數は『幾日何時間何十何分』として秒は數へないこと豫想投票は必ず本紙刷込みの用紙を用ふること、ソレ以外のものは認めません

一、受付開始（五月十日）　同締切（五月廿五日）

一、送付先　滿洲日報社總務部宛『驛傳競爭所要時間豫想應募』と封筒に明記のこと

一、適中者及び之に近き豫想者より順次入賞を決す、豫想時間が同じき場合は抽籤によつて入賞等級を決定すること

賞品及入賞者

一等　オートバイ（英國製マツチレス號）一臺一人
二等　蓄音機（米國製ビクター）一臺宛五人
三等　腕時計（瑞西製ドルミークローム側）一個宛廿人
四等　本紙購讀券（三ケ月分宛）五十人
五等　本紙購讀券（一ケ月分宛）二百五十人

滿洲日報社

渦卷行進の壯觀

全滿中等校籠球戰
奉中對大商一回戰

大勢の苦力朝鮮出稼ぎ
埠頭で警戒

埠頭廿一番バース繫留中であつた春日丸は十一日午後二時頃朝鮮に向つて出帆したが、同船には木浦の新鐵道工事に從事する苦力約千二百名を搭載してゐた、この苦力の出稼ぎに就て福昌華工では苦力賃銀が高くなつたり、借金のある苦力が逃亡を企てた頭と協力警戒したが逃亡を企てた苦力は一名のみであつた、苦力が逃走した前例があるので今回は水上署御私服署員が福昌苦力

自殺市の哈爾賓
四月中だけで五十名

【哈爾賓特信】當地では自殺者が最も多かつたが當市警察救護班の調査によると四月中に自殺を計つたもの五十名でその內十六名死亡し殘りの三十四名は未遂に終つた、又死亡したものゝ使用した毒藥はストリキニーネ十件、コカイン二件、ホルマリン一件、酒精一件、不明二件である、尚右自殺者の外頓死が八件解剖に附せられたもの六件あつた

ペスト患者更らに二名發生
防疫に全力を盡す大阪府 有菌鼠が上陸の疑ひ

【大阪十二日發電】十一日更に二名のペスト患者發生のため府當局では防疫に死力を盡してゐるが傳染系統に就ては元山丸の鼠を捕獲培養試驗を行ふ事となつてゐるが當局が最も憂慮してゐる事は有菌鼠が陸に上つてゐないかと云ふ點で目下捕鼠作業に全力を盡してゐる

青年救はる

九日午後六時頃星ケ浦海岸を徘徊して不審の一青年が徘徊してゐるのを星ケ浦派出所員が發見取調べたる所、右の者は信濃町某菓子店々員山田藤夫假名（二〇）で四日夜友人に對する負債辨濟のため主人より百圓を借り受け返濟に赴く途中心の駒が狂ひ浪速町や小鹽子の遊廓に七日迄流連け懷中無一文になつて漸く目がさめ後悔の餘り死を決して入日夜から黑石礁海岸邊を徘徊してゐたものと判つたので懇々說諭の上主人の許に引渡したが、主人は一切を許し旅費を與へ鄕里に歸らしめた

魚釣り遭難

十二日午前三時ごろ大連老虎灘會老虎灘屯四五漢成貴二男漢學良（二二）は同屯二八漢學通（二三）と共に舢舨に乘り魚釣りに出たが同十時ごろ傅家庄東方沖合で遭難し漢學通は傅家庄居住の日本人に救助され午後三時三十分ごろ歸宅せしも漢學良は激浪に呑まれ行方不明になつたので目下搜査中である

福井縣人會

十五日午後五時泰華樓にて福井縣見本市一行の歡迎會を開催することゝなつた、會費は三圓當日持參申込は楓町伊佐壽氏まで縣人多數の參加を希望すると

丸山晚霞畫伯

洋畫家として聞えた丸山晚霞畫伯は過般來連し目下山城町の竹中滿鐵經理部長邸に滯在し揮毫中であるが、近く畫會を開く筈である

けふのラヂオ

昭和四年五月十三日（月曜日）
自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
[illegible]

本社懸賞當選小說（無斷上演）

人生の曲藝（128）

瀨野皓太作　淺枝次朗畫

潮音（三）

「では」とみち子は兄の言葉に從つて、電報を打つ事にきめた。が……「妾、電報を打つて見ます。しかし、あの方にぢかに打つたりなんかしちや、いけないと思ふわ」

「ぢかではいけないか？」内村はすぐに妹の言葉の意味が判つて了つた「葉山さんの行先を知つてはならない人間に知らせ度くないと言ふ意味なんだね」

「えゝ、さうなの」

「じやあ、早川啓吉に打つが好い。あの男は、僕たちの關係については、充分知つてゐる。その上に、同じホテルに泊つてゐるのだ。早川にたのむ事にしたら好いと思ふよ」

は一言も話し合はないで、汽車にゆられながら、返電をまつた。列車ボーイが、ある小停車場を發車した頃、彼に一通の電報を手渡した。勿論、早川啓吉からの返電であつた。

内村信策は、それを受取るが早いか封を切つた。

みち子の顔にも極度の緊張さが現はれた。

けれ共、内村は讀み終ると、すぐに默つたまゝ、妹にその電報を渡した。

「百合子さんは渡滿の意志なし。目下行方不明」

電文は、そんな意味であつた。

「やつぱり、妾の思つた通りだつたのだ」

みち子は心の中で、さう思ひながら

お兄さん。もつと元氣を出して下さいな。お兄さんが、ほんとうの崔紅玉をみつけないで、横道にそれて、その横道に行きづまつたからと言つて、もとの本道に歸れない人だとは信じたくありませんわ。ね、お兄さん。葉山百合子さんと言ふ、美しいお友達を、いつまでも、やつぱり美しいお友達のまゝにおいておきませう。ね、さうすれば好いでせう。妾は、あの方を愛します。若し、二度目にあの方にお會ひした時にも、ちつとも厭な顔などせずにあの方を愛しますね、さうすれば好いでせう」

みち子は、さう言ひながら、彼女の眼から、熱い涙が次々に湧くのを覺えるのであつた。

内村信策は、しかし、だまつた

「早川さんに？え、さうする事にするわ。で、お兄さん。あなたそれで葉山さんがゐらつしやると思つて？」

「うむ、來る」

「ほんとうにさう思つてゐらつしやつて」

みち子は彼の顔を覗き込む樣にして訊き直した。

彼は幾分狼狽したけれ共、やつぱり肯づいた。

「お兄さん、さうじやないわ。妾はほんとうのお兄さんのお心もちがきゝたいの。ほんとにお兄さんは、さう信じてゐらつしやるとは思へないわ。お兄さんは、ほんとうはさう思つてゐるのではないけれど、ほんの少しばかりの希望だけにすがつてゐらつしやるのだと言ふ樣な氣がしてならないわ」

みち子は、しつこく兄の心もちを、葉山百合子から他へ外らさうとしたけれ共、それは無駄であつた。

電報はすでに發せられた。

それから、四時間も以上、その日も大分暮れかゝる頃まで、兄妹は

から、兄の顔をみつめた。

しかし、その氣の毒な兄の顔を長らくみつめることは、彼女にとつては相當の努力が必要であつた。そして、兄はほんとうの百合子の魂を、その一通の電文に發見して、而も、そんなにきつぱりと決定して了つてはならないものを、兄は發見して、苦惱してゐるのであつた。

「お兄さん。そんなに悲觀する事なんかないわ。お兄さんは見違へてゐらつしたんだもの。お兄さんは、ほんとうの崔紅玉さんを探すまでは、そんなに悲觀したりなんかする事はないわ」

みち子は、そつと兄に囁いてみた。

兄は、やつぱりだまつたまゝであつた。

「お兄さん。妾は、お兄さんの爲に隨分ご厄介になつてゐるのに、お兄さんはちつとも厭な顔などせずに、妾を慰めて、勞はつてやつて下すつたわ。その代りお兄さんの爲に、妾、これから出來るだけ崔紅玉さんをみつけて差上げるわ。」

まゝ、灼けつく樣な、葉山百合子の、ひなげしの花の樣な唇の想像に惱まされ續けてゐた。

滿日文藝

滿日柳壇

「聲」

似た樣な聲に陰口しらばくれ　鐵嶺　登美子

撫聲のお女將に舞妓口說かれる　旅順　雨汀

寢せつける兒に姉の聲外へ逃げ　金州　指月

九官は主人を眞似た聲で呼び　呑宇

山寺は不要と聲をつきもどし　同

年毎に弟子を殺む聲樂家　新旅順　もりや

談一頁決裂でかい聲に敗け　夢泉

せき拂ひ室を鎭める權を持ち　瓦房店　萬枝

好い聲の藝妓のどこか好になり　旅順　奴

通話をとつて夜釣は呼んでゐる　錦江

滿洲日報地方版

鐵嶺

張家樓子へ行軍　忠魂碑の大修理　十九日鄕軍分會員が

奉天大會戰後の最後的激戰を交へた張家樓子（鐵嶺東南三里半）には當時の激戰を偲び戰沒者の英靈を祀る爲め立派な忠魂碑が建設されてゐるが、春風秋雨二十餘年の星霜を經た昨今は基礎も漸く崩れて荒廢の有樣なるより嚢に訪弔した在鄕軍人分會員は之れが修理を思ひ立ち協議中のところ愈來る十九日の日曜日有志を集めて同地に赴き大修理を施す事に決定した、豫定は同日午前五時までに地方事務所前に集合し隊伍を整へて出發する筈で雨天の際は二十六日に延期すると、輝き勇士の靈を祀る爲の行軍であれば一般多數の參加を希望する尚道路は比較的平坦につき自轉車の參加も出來る由にて自轉車小修繕の器具は成濤自轉車店主が携行すると自轉車を利用せざる者は徒歩であるが成るべく

輕快な服裝にされたく

參加者は辨當茶水の用意を望むと因に張家樓子激戰に參加した人で鐵嶺に在住するは能地龜太郎氏一人である

支那側消防隊を擴張

鐵嶺商務會の管理する支那側消防隊は今回省政府より器具の擴張人員の充實其他改善を要すべき點は速かに着手すべき旨命令に接したので近く委員を召集擴張充實策に就き協議すると

兒童デー　十五日に延期

在滿婦人の向上と兒童慰問の爲め滿洲各地を巡廻講演中である童話の大家安部季雄氏は十五日午後一時二十分着列車にて來鐵するので鐵嶺では十二日の兒童デーを延期し十五日午後二時より小學校講堂に兒童デーを開催、同氏の童話會を催す事となつたが、童話のみでなく家庭を主とした講話もある筈につき父兄方多數の來聽を望むと

の他各町内會に於て各種催しを行ふと

蜂谷領事結婚

林奉天總領事の歸來談によれば今回華盛頓大使館員となつた前奉天領事蜂谷輝雄氏は去る四日帝國ホテルに於て吉田外務次官媒妁で東京の素封家松並千秋氏令孃ひろ子（二）さんと結婚の式を擧げ十日新郎新婦相携へて新任地へ向つた

奉天の兒童デー

十二日全滿兒童デーの奉天では例年の如き旗行列を廢し兒童に對し「アンクルトムス、ケビン」の映畫の觀覽に供した、又一般家庭には「育兒の心得」といふパンフレツト四千册を配布した

人事

▲近藤鐵嶺領事　十日來奉
▲三谷奉天憲兵分隊長　十日歸奉
▲小谷代議士　十一日來奉
▲金井北平書記官　同上
▲周四洮鐵路局長　同上
▲名古屋商業視察團一行六十六名　十日來奉瀋陽館へ

奉天

奉天神社の春祭り　十四日が前夜祭

既報奉天神社の春季例祭は來る十四日午後六時より前夜祭十五日午前十時から本祭が施行されることゝなつたが、今年は餘興として十四日は午後七時から相撲、煙火、生花、活動寫眞、十五日は午後一時から相撲、銃劍術、大弓生花、煙火、同夜七時半から活動寫眞そ

長春

大藏次官　二十日來長

大藏次官一行は洮昂線經由哈爾賓を經て來る二十日午後三時十七分長春に到着、守備隊、領事館を視察二十一日吉林往復、二十二日午前八時二十分發公主嶺に向ふが一行の顔振れは左の通り

大藏次官黒田英雄、會計檢査院第一部長、衆議院議員菅原傳、貴族院議員藤田四郎、國有財產課長、安江好治、特別銀行課長

兒童デー賑ふ　各學校の生徒一千餘名參加

長春に於ける兒童デーは豫定の如く各小學校總出の旗行列を以て開始されたが、先づ午前十時に第一二小學校、普通學校、公學堂の生徒一千三百名はそれぞれ訓導に引率され西公園トラックに集合、オーケストラを先頭に兒童愛護の歌を高唱しながら商業學校前より敷島通りを通過し地方事務所前に出で日本橋通り滿鐵醫院前、室町、東二條通り吉野町、中央通を經て長春神社に到り萬歲を三唱して散會した

北關夜話

長春にも新劇團が生れやうとしてゐるのはお目出度い▲さきには折角あつた管絃樂團が解散して長春の文藝界は大いに寂寥を感じてゐた時だから誠に結構なことだ▲ソウエートロシアの新作を飜譯して演出するなど言へばそこらの頭の古い叔父さんの目が光るから先づそれは後廻しとして取敢ず既に日本に紹介されたものから始めるのが穩當だらう▲發起人が餘程氣の小さい手合だと見えて規約中に「女優に手を出してはならぬ」とあるから妙だ▲芝居やダンスをやればすぐ風紀紊亂だといふ頑固屋にも困るがそんな老人連の言ひ草を氣にする青年こそ情ない▲元氣のない塗ぶ聲は見苦いもつと氣兼ねせずにやれ

安東

腦脊髓膜炎豫防　出入船舶の檢疫勵行

傳染病中最も猛烈だと云はれてゐる腦脊髓膜炎が最近安東に發生し邦人患者三名中一名は九日死去し二名は入院中である、滿洲では安東以外にも患者の發生あり、當局は之が防止に腐心してゐる、現在旺に流行しつゝあるのは山東省の芝罘方面で安東海港防疫局では同方面からの入港船に對し檢疫を行つてゐる

憲友會記念會

安東憲友會の憲兵創設五十年記念祝賀會は九日午後四時半から表忠碑前阿亭に開催の筈であつたが折柄の風に會場を龍亭に變更、坪野在鄕軍人副會長から憲兵創設の由來と祝賀の挨拶があり、芝崎副領事の祝辭が濟んで宴に入る、當日は芝崎領事代理、河野郵便局長、高橋商議會頭、川俣安新社長、新聞記者其他の來賓あり、憲友會員多數、歡を盡くし萬歲を三唱して散會した

表彰された熊坂巡査　部落改善の功績

市内同昌欄派出所詰巡査熊坂傳吉氏は大正十五年同所勤務を命ぜられて以來職務に勉勵し終始一貫、管内の管理に當つてゐたが同管内は有名な貧民街で不潔な箇所多く熊坂巡査は特に下水道の改善に力を注ぎ今日に至つて約百戸に近い下水を完全に管理し其の功績見るべきもの多く遂に關東廳長官より銀時計一個と賞狀が下附された、

鞍山

赤ン坊審査會

長春で始めての試みである赤ン坊審査會は十四日午後一時から滿鐵社員俱樂部で催されたが、希望者頗る多く十一日までの申込みは六十九人に上つてゐる、資格は昭和三年四月一日から昭和四年一月三十一日迄に出生した赤ン坊に限り審査發表及び賞品授與は十八日午後一時だと、因に審査員として左の通り決定した

滿鐵醫院小兒科小倉久雄氏、同田島成人氏、善生堂醫院長若田五百里氏

大野剛太、主計局主計官荒川昌二、陸軍一等主計、八木光三、管理局屬、田村兵吾、主計局屬今井一男

千秋所長歸る

山本滿鐵社長の招電に依り上京中の鞍山製鐵所々長千秋寛氏は十一日午後三時二分着急行で多數の出迎ひを受け歸鞍した

土木事業費査定

滿鐵本社地方部土木課津田昇、河野要三氏及奉天土木係長新田金城氏は十一日午後一時五十三分着列車で遼陽より來鞍し地方事務所に於て昭和五年度の土木事業費査定を行つた

捕はれた强盜　餘罪も發覺す

十日午後三時三十分鞍山北二條町紅葉館に於て逮捕した大連沙河口大正通質屋の强盜犯人は取調べの結果本人の自白に依れば犯行後十五日來鞍し紅葉館に投宿中十八日

安東署に於ては同署の名譽として九日署員を集め盛大な授與式を行つた、尚同氏は平常貧民に對する同情厚く職務以外にも之等貧民の爲に誠心を傾けて盡してゐたと

奉天に旅行すると稱し千山附近支那人部落及米屋附近をぶらつき二十四日頃歸鞍すべく途中湯崗子に差し掛りたる時係員より同行を求められ玉子五十個と奉票四千八百元入の包を卷揚げ車で紅葉館に歸つたものである

北滿視察團募集

大連輸入組合に於て北滿視察團を組織し各地組合員中參加希望者を募集して來たが當地組合員より參加希望者は十四日まで金五圓を添へ當組合に申込まれたしと、因に旅行期間は二十五日より三十一日まで旅費一人前百二十五圓六十錢

日本總領事館に於て竊盜罪に依り九ケ月に處せられた札付ものであるが、本年五月七日永安窯宿舍第二浴場脫衣場で入浴者の衣類中より時計一個、入圓在中の財布を窃取、又救會のお賽錢箱をこじあけ連續的に現金泥棒を働いてゐた外餘罪多數の見込で目下嚴重取調中

營口

黒田次官一行

黒田大藏次官一行は十一日午後一時三十五分着にて來營遼河及東亞煙草會社營口製造所を視察し夜は當地有志の催しに係る武藏野の歡迎宴に臨み同夜十時四十五分發にて離營した尚河野會計檢査院部長、藤田貴族院議員、菅原衆議院議員、三宅參謀長、築島審査役、久保田海軍中佐等は一行と別れ同午後三時二十五分發にて湯崗子に向つた

一日午後二時から領事館、鮮銀、郵便局、公司、憲兵隊、衞戍病院滿鐵醫院等の有志を招きコート開き紅白試合を催し終つて記念撮影があつた

紅組		白組
濱田・小岩	一―三	廣田・山口
野島・小尻	三―二	小野寺・菅沼
吉林・築川	一―三	山口・額田
中守・關村	一―三	岩月・中本
猿沼・菅渡	〇―三	松岡・鍋島
稻井・永井	二―三	武波・渡邊
中村・八木井	三―〇	佐々木・中村
久保・白岡	一―三	森・福永
新井・福島	一―三	飯山・高原
額田・井	三―一	松岡・額田

撫順

定期衞生デー　來る十五日大々的に

撫順に最近連日の如く腦脊髓膜炎が續發するので今年は徹底的に是が防止の爲衞生設備を完備すると共に當局在住者協力市内の清潔を計るべく毎年十五日を定期衞生デーとすることゝなつた、その第一回目が來る十五日施行されるが、撫順署衞生係ではその宣傳法として十四日各小中等學校に於て衞生デーの講話をなすと共に交通繁き十字街等に布製ビラを貼布一般の注意を促すほか活動寫眞の幕合等に傳染病の傳染系路の映寫をなし一方極力係員をして戸別訪問をなさしめ衞生デーの趣意を徹底せしむると、因に當日は衞生夫の掃除をなす際各家庭でも仕事のしやすいやう便宜を許ると共に當日に限らず掃除の方法や傳染病の豫防に就き各自のため全市のため萬全の策を執つて貰ひたいと

實業協會　總會開催　評議員決まる

實業協會一年一度の總會は十一日午後一時開催、山上會長の昭和三年度事務報告についで昭和三年度の通常會計收支決算報告あり四年度の通常會計收支豫算に就き協議左の如く決定した

四年度豫算額會費收入二千八百圓、特計會計よりの補給額五千二百五十圓、雜收入百五十圓、計八千二百圓と決定、昨年度の豫算七千百五十圓に比し一千五十圓の增加支出の部は協會事務員俸給三千八百圓、賞與金八百圓、交際費七百圓、その他の雜費を合し八千二百圓

次に會員三百三十九名の互選になる評議員二十三名の選擧に移り左の如く決定、午後五時散會

田中廣吉、山上吉藏、古賀初一、大島勇、石橋德太郎、中原祥光、松井佐兵衞、福田貢一、石原純一、後藤愛助、寺西金之、小林益造、中島右仲、角筒一郎、岩

尾一郎、平尾調太郎、福島英雄、中馬新藏、川路喜平、田中鶴松、山下七太郎、大江維賢、森本兵次郎

因に會長副會長幹事は近く評議員會を開き決定の筈

奥地旅商團の先發隊出發

實業協會及び輸組主催の第一回奥地旅商團先發隊の松永、海老名氏等一行は十日午前八時四十五分撫順站發列車にて奉海沿線に向つた、本隊は十四日午後零時二十五分撫順站發に決定、參加者は同日午前九時迄に實業協會前に集合され度いと

五人組强盜　金貸を襲ふ

九日午後七時撫順千金寨大街金貸業杜金山（三）方に拳銃所持の五人組强盜襲ひ内三名は外部に見張をなし中折帽に支那長衣長靴を穿てる二人は屋内に闖入金品を强要したるも金指環四個時價四十圓のものを出し現金がないと哀願する主人の左肩をかすめて拳銃を三發亂射して脅かし店員妻女等六名を奥の一室に監禁、慄え上がる主人に金庫を開かしめ現大洋四百二十元、金票三百圓、金腕輪六個その他取まぜ金票八百圓のものをせしめ同九時半頃立去つたが犯人不明

末恐ろしい少年窃盜

神の殿堂たる教會の二階に巣喰ひ撫順近郊を荒し廻つた末恐るべき賊が十一日午前十時逮捕された、右は原籍東京市牛込區神樂町三丁目五番地現住所市内ホーリネス教會宣教師成澤文藏方千種一雄（一七）と言ひ昭和二年十月二十四日奉天

撫順炭礦　新入社員

撫順炭礦の新入社員五月十日までに決定した者は技術方面大學出四、專門學校七、計十一名で氏名、所屬、出身校次の如し

△調査役室勤務、旅順工大岡本清△運輸事務所、早大電氣科泉義勝△機械工場、東大機械科今泉經、同、早大機械科細川正與△東鄕坑、旅順工大採鑛科澤井純一△研究所、東大應用化學科清水健兒△發電所、名古屋高工林繁義△古城子坑、南滿工專土木科大尾正行△老虎臺坑、秋田鑛山學校加賀谷勇雄△龍鳳坑、南滿工專採鑛科脇田正次△製油工場、廣島高工應用化學科福田義雄

尚事務方面大學出は二名の見込みであると、因に同日までの自發的辭職者は主任級四、職員十二、准職員一、傭員三十五、計四十八名

見學團一束

大連大正小學校生百四十一名、朝鮮龍山中學校生百三十名、九日午前十一時來撫、午後六時四十分離撫、また熊岳城小學生百六十五名、長崎縣福山師範生四十二名、長崎縣實業補習學校、教員養成所二十九名、本溪湖小學校生徒四十二名、長崎縣諫早農學校生五十二名は十日午前來撫、午後離撫、なほ豐橋商業學校生百四名は十一日、開城公立商業生二十四名、鐵嶺日語學校生三十三名、仁川公立商業生十名、福岡商業生三十七名、奉天春日小學校生百四十八名、新義州公立中學生三十二名、旅順師範學堂生四十二名、元山公立商業生三十二名、德島縣聯隊區將校團二十五名は十二日午前來撫、各所見學のうへ午後離撫した

人事

▲郡新一郎氏（工務事務所長）十二日午前六時四十分發にて大連へ
▲中野忠夫氏（庶務課長）十三日本社との事務打合せ及び不動產組合の件にて大連へ
▲村井啓太郎氏（滿銀頭取）
▲陸軍大學戰跡視察團荒木校長以下六十六名視察の爲十一日午前來撫午後離撫

遼陽

輸入組合役員問題落着

遼陽輸入組合は九日公會堂に於て定期總會を開き役員を改選した結果新顔が多く舊役員が落選した事は組合今後の發展と結束上面白からずとて内訌を生じ遂に川上清吉、田村彦兵衞、矢野米吉、内田平三郎の四氏辭任補缺として次點者を擧げることに協議が整つたとのことである尚監事に當選した木下梅之助氏は鞍山輸組の監事であるので（同氏は内地旅行中）受諾すまいと觀られ居れば次點者の岡田松之助氏が補缺さるゝ見込である

警察のコート開き

遼陽警察署のテニスコートは豫て破損中の處此の程竣工したので十

輸組事務所移轉

遼陽輸入組合事務所は共同仕入部開設以來内地から商品が續々到着するので事務員も增加し現在日本人書記三名中國人一名小使一名の外近くタイピストも置く關係上昭和通りの元東支鐵道運輸部跡に十二日から移轉した

人事

▲峯岸雛子窩署長十日來遼同夜南行

間島

國貨使用獎勵の通達

延吉縣長孫象乾氏は本月二日國民政府行政院工商部長孔祥熙氏より「從來我國民の外貨使用の傾向を見るに國貨が高値を唱へば唱へる程外貨の使用は盛になると同時に國民の自作自給精神が減退してゐるに依り政府は此の弊風を防止すべく全國各地に於ける國貨の價格を引下げると共に外貨愛用の弊習を打破することに決定す故に貴官に於ても民衆をして政府の方針に副はしむべく管内一般に佈告すべし」との訓令に接したので其の旨を各鄕長及び鄕農會長に通達した

瓦房店

果樹園視察團

金州果樹組合支部員凡そ八十名は組合支部長引率の下に十日熊岳城より來瓦各果樹園を觀察し一泊のうへ十一日南行した

本年最初の庭球戰

九日午後四時より地方事務所對小學校本年初ての庭球試合を行つた絶好のテニス日和で兩軍の意氣大に昂り華々しき接戰を交へ遂に小學校軍の敗北に歸した

小學生の修學旅行

瓦房店小學校五年以上の生徒八十名は去る三日出發杵淵校長村井松本土屋の各教師附添ひ安東奉天方面に修學旅行をなし七日歸校した

寸閑隨筆

六月三日は瓦房店神社祭典なので盛大にやろうといふ側と時節柄質素にと云ふ側とある▲競技場中の乘馬運動と云ふものが出來て里許の遠乘と云ふ所迄漕ぎつけた、而し姿勢は色々あつて中腰、下腰、汐干狩などと云ふのもあるそうだ▲前日の降雨で平果樹方面に梨花、満開となるのも幾三日た